

Honda Access

このたびは、Honda純正の商品を
お買い上げいただき、ありがとうございます。

この取扱説明書は、
ご使用のまえによくお読みいただき
大切に保管してください。

- 当商品はHonda車専用です。適用車種以外の車に取り付けた場合は一切の責任を負えませんのでご承知おきください。(商品の適用車種はHonda販売店にご確認ください。)
- Honda車への取り付け・配線には専門技術と経験が必要です。安全のためお買い上げのHonda販売店にご依頼ください。
- 商品を譲られる場合には、この取扱説明書とセキュリティカードも一緒にお渡しください。

本機(ナビゲーション)を第三者に譲渡・転売、または破棄される場合には以下の内容をご留意のうえ、お客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、お願い申し上げます。

■お客様のプライバシー保護のために…

- ・メモリーに保存された個人情報を含む全てのデータ(登録リスト、メンテナンス情報など)を、本書に記載した内容に従って初期化(データの消去)するようにしてください。

■著作権保護のために…

- ・本機に著作権があるデータを著作権者の同意なく、残存させたまま、譲渡(有償、及び無償)・転売いたしますと著作権法上、著作権者の権利を侵害します。
- ※弊社は、残存データの漏洩によるお客様の損害等に関しては一切責任を負いかねますので、上記の通りお客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

■個人情報のお取り扱いについて

- ・個人情報保護に関する弊社基本方針、及びナビゲーション地図に登録されております個人データのお取り扱いについては弊社ホームページをご覧ください。

<http://www.honda.co.jp/ACCESS/news/0401/>

保証書やアフターサービスの詳細、その他ご不明の点は
お買い求めのHonda販売店へご相談ください。

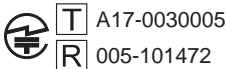
事故防止のため、運転中は絶対に操作しないでください。



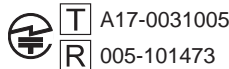
※ VXU-185NBI / VXM-185VFI / VRM-185VFIはHDMIケーブルによる外部機器の接続・視聴に対応していません。

● BLUETOOTH® 対応装置には技術基準適合認定を受けた無線機器を搭載しております。

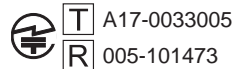
VXM-185VFNi



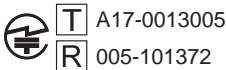
VXM-185VFEI



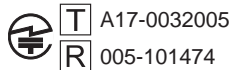
VRM-185VFEI



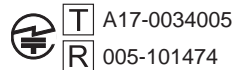
VXU-185NBI



VXM-185VFI



VRM-185VFI



もくじ

本書の読みかた	6
---------	---

はじめに A-1

安全上のご注意	A-2
使用上のご願い	A-5
各部の名前	A-8
本機の電源を入れる／切る	A-10
本機の機能制限について	A-12
ディスプレイの角度を調整する	A-13
タッチパネルの操作について	A-14

地図画面 B-1

現在地の地図画面を表示する	B-2
地図画面の操作ボタン／表示内容	B-2
地図画面の表示設定をする	B-5
自車位置設定(現在地の修正)をする	B-9
地図をスクロールする(地図を動かす)	B-10
設定メニューについて	B-11
地図の向きを変える／地図を3D表示にする	B-12
地図の縮尺を変える(拡大／縮小する)	B-13
QUICKメニュー	B-14
右画面表示をする	B-16

目的地を探す C-1

目的地メニューから目的地設定方法を選ぶ	C-2
施設の名前から目的地を探す	C-3
住所で目的地を探す	C-4
目的地履歴の中から目的地を探す	C-5
登録地点の中から目的地を探す	C-5
周辺にある施設から目的地を探す	C-6
地図から目的地を探す	C-7
施設のジャンルから目的地を探す	C-8
郵便番号で目的地を探す	C-9
電話番号で目的地を探す	C-10
マップコードで目的地を探す	C-11
緯度・経度で目的地を探す	C-11
目的地メニューをカスタマイズする	C-12

ルート探索・案内 D-1

ルートを探索する	D-2
自宅を新規登録する	D-4
自宅までのルートを探索する	D-4
ルート案内をストップ／スタートする	D-5
ルート上の渋滞地点を確認する	D-5

経由地をスキップする	D-5
ルートを変更(ルート編集)する	D-6
現在のルート全体を表示する	D-7
現在のルートを保存する	D-8
現在のルートを削除する	D-8
保存したルートの呼び出し／削除をする	D-8
迂回探索する	D-9
再探索をする	D-10
音声案内の音量を調整する	D-10
ルート探索の設定をする	D-11
表示・音声の案内設定をする	D-15

オーディオ E-1

AUDIOメニューから再生(視聴)する	
ソースを選ぶ	E-2
オーディオをON／OFFする	E-3
オーディオの音量を調整する	E-3
オーディオ画面／全画面時計表示に切り換える	E-3
ディスクを挿入する／取り出す	E-4
CDを聞く	E-4
DVDを見る	E-7
DVDの設定をする	E-10
TVを見る	E-13
TVの設定をする	E-18
ラジオで交通情報を聞く	E-19
FM／AMを聞く	E-20
iPodの接続	E-23
iPodのミュージックを聞く	E-24
Music Rackの音楽を聞く	E-26
BLUETOOTH Audioの機器登録と割り当て	E-28
BLUETOOTH Audioを聞く	E-30
SDカードを挿入する／取り出す	E-32
WALKMAN [®] ／USBメモリーを 本機に接続する	E-33
SDカード／WALKMAN [®] ／USBメモリーの 音楽を聞く	E-33
SDカード／WALKMAN [®] ／USBメモリーの 画像を見る	E-36
SDカード／WALKMAN [®] ／USBメモリーの 動画を見る	E-37
外部機器の映像／音声を視聴する	E-38
オーディオ設定をする	E-40
AUDIOメニューをカスタマイズする	E-44

Music Rack(録音と曲管理) F-1

音楽CDを録音する	F-2
録音設定をする	F-4

録音した曲を削除する	F-5
お気に入り登録をする	F-6
ジャケット写真を登録する	F-8
Gracenote データベースの更新について	F-9
Gracenote データベースを初期化する	F-10
録音した曲のタイトル情報を修正する	F-10
再生しないアルバム／トラックを選ぶ	F-12
Music Rack の使用容量を確認する	F-12

携帯電話との連携 G-1

携帯電話の BLUETOOTH 接続	G-2
NaviCon [®] を使用する	G-4
Drive T@lker (音声認識アプリ) を使う	G-6
ハンズフリーで電話する	G-8
ハンズフリーの通話設定をする	G-14
携帯電話のアドレス帳を本機に転送する	G-14
Apple CarPlay を使う	G-16

その他の機能と設定 H-1

VICS 情報を見る	H-2
FM 多重放送 (VICS 受信) の選局をする	H-4
VICS 情報の地図表示設定をする	H-5
ETC / ETC2.0 の設定をする	H-6
ETC 情報を見る	H-7
ドライブレコーダーの操作・設定をする	H-8
記念距離メモリー	H-12
フロントカメラ／コーナーカメラ映像を 表示する	H-14
フロントカメラ／コーナーカメラの 設定をする	H-15
リアカメラ映像を表示する	H-16
リアカメラ de あんしん プラスを使用する	H-18
パーキングセンサー表示	H-20
フロントカメラ／コーナーカメラ／ リアカメラについて	H-22
マルチビューカメラの設定をする	H-23
走行軌跡を記録する	H-24
地点登録をする	H-25
自宅／登録地点の編集をする	H-26
自宅／登録地点を削除する	H-29
オプションボタンを設定する	H-29
キー操作音を設定する	H-30
セキュリティ機能を設定する	H-30
後席会話サポート機能を使う	H-31
オーディオリモコンスイッチを使う	H-32
画面の画質調整とサイズ切換をする	H-35
画面を消す	H-36

データを初期化 (消去) する	H-37
本体情報を見る	H-37

困ったとき I-1




故障かな?と思ったら	I-2
こんなメッセージが表示されたら	I-19

必要なとき J-1

GPS 電波受信と現在地測位	J-2
ルート案内について	J-4
ルート探索について	J-6
VICS について	J-7
地図ソフトについて	J-10
市街地図の収録エリア	J-14
表示できる施設	J-18
文字入力画面について	J-20
Gracenote データベースについて	J-22
ディスクについて	J-24
SD カードについて	J-26
iPod について	J-27
WALKMAN [®] / USB メモリーについて	J-28
BLUETOOTH について	J-30
リア席モニターについて	J-33
音楽ファイルについて	J-34
画像ファイルについて	J-36
動画ファイルについて	J-37
テレビ／ラジオの受信について	J-38
仕様	J-39
初期設定一覧	J-41
別売品 (システムアップ) について	J-44
商標などについて	J-46
ソフトウェア、およびオープンソース ソフトウェアについて	J-48
保証とアフターサービス	J-50
さくいん	J-51

本書の読みかた

本書では、用途別に下記のマークを使用しています。本書をお読みになる前にご確認ください。

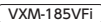
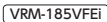
A-1	アルファベットは章、数字は章のページを表します。
	参照していただきたい本文のタイトル名やページ番号を表します。
	標準キーを表します。
	タッチパネルのボタンを表します。

使用上の注意事項など

- 本機の操作
 - ・ 運転中の操作は避け、停車して行ってください。
 - ・ 運転中に画面を注視しないでください。
- 本機の故障、誤動作または不具合によるSDカードやUSBメモリー内などの保存データの消失などについては補償できません。

道路の状況や本機の精度により、不適切な案内をする場合がありますので、本機はあくまで走行の参考にしてください。ルート案内時でも、走行中は必ず道路標識など実際の交通規制(一方通行など)に従って走行してください。

本書では代表としてVXM-185VFEiのイラスト／画像を記載しています。機種により機能や操作が異なる箇所には、機種名を記載しています。

VXM-185VFNi :  VXU-185NBi : 
VXM-185VFEi :  VXM-185VFi : 
VRM-185VFEi :  VRM-185VFi : 

A

はじめに

安全上のご注意	A-2
使用上のお願い	A-5
各部の名前	A-8
本機の電源を入れる／切る	A-10
起動画面を変更する	A-11
本機の機能制限について	A-12
ディスプレイの角度を調整する	A-13
タッチパネルの操作について	A-14
ページ送り／リスト送りをする	A-15

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



実際の交通規制に従う

道路の状況やナビゲーションシステムの精度により不適切な案内をすることがあります。交通事故の原因となりますので、必ず実際の交通規制に従って走行してください。

リアカメラシステムは補助手段として使用し、後退時には直接後方の安全確認をしながら運転する

交通事故の原因となります。

フロントカメラ／コーナーカメラは補助手段として使用し、直接目視による安全確認をしながら運転する

交通事故の原因となります。

医療用電気機器などへの影響を確認する

本機は、無線機能を搭載しています。心臓ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用になる場合は、当該の各医療用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響について必ずご確認ください。

 **警告****分解禁止****本機を分解したり、改造をしない**

交通事故・火災・感電の原因となります。

**接触禁止****雷が鳴りだしたら、アンテナコードや本機に触らない**

落雷による感電のおそれがあります。

**運転者は走行中に本機や携帯電話の操作をしたり、画面を注視しない**

交通事故の原因となります。必ず安全な場所に車を停車させた状態で行ってください。

車庫や屋内などの換気の悪いところでエンジンをかけたままにしない

車内や屋内などに排気ガスが充満し、一酸化炭素中毒のおそれがあります。

ねじなどの小物部品やカード類は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われる場合は、すぐに医師にご相談ください。

故障や異常な状態のまま使用しない

画像が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がする場合は、ただちに使用を中止してください。事故や火災、感電の原因になります。

機器内部に、水や異物を入れない

金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因になります。飲み物などがからないようにご注意ください。

大きな音量で使用しない

車外の音が聞こえないことによる交通事故の原因となります。

注意



取り付け(取り外し)や配線は、専門技術者に依頼する

誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。



液晶パネルを強く押したり、強い衝撃を与えない

液晶パネルのガラスが割れて、けがの原因となることがあります。

ディスプレイを開けたまま走行しない

急ブレーキ時に開いたディスプレイに体が当たり、思わぬけがをすることがあります。

ディスプレイの収納や角度調整時に、手や指を入れない

挟まれてけがの原因となることがあります。

ディスク／SDカード挿入口に手や指を入れない

けがの原因となることがあります。

使用上のお願い

走行中の操作制限／視聴制限について

- 安全運転への配慮から、走行中は操作できない機能があります。また、TVやDVDなどの映像ソースは走行中は映像表示をせず、音声のみ流れます。操作や映像ソースの視聴は、安全な場所に停車して行ってください。
- 停車するときは、停車禁止区域以外の安全な場所に停車してください。

車のエンジン停止中／アイドリング中でのご使用について

- エンジン停止中やアイドリング中に大きな音量で長時間ご使用になりますと、バッテリーが過放電となり、エンジンの始動ができなくなるおそれがあります。
- エンジン停止中に本機を使用しているとき、エンジンを始動すると、電圧降下により、初期の画面に戻る場合があります。

Hondaスマートキーの動作について

Hondaスマートキーが装着されている車両では、Hondaスマートキーをナビゲーション本体に近づけると動作しなくなる場合がありますので、十分にご注意ください。

温度について

極端に寒いときや暑いときは、正常に動作しないことがあります。換気したり暖房したりし車内を適温にしてご使用ください。

結露について

雨のとき、湿度が非常に高いとき、寒いときにヒーターをつけた直後などは本機内部の光学系レンズに結露(水滴)が生じることがあります。このままではレーザーによる読み取りができず正常に動作しないことがあります。周囲の状況にもよりますが、ディスクを取り出して放置しておけば、約1時間ほどで結露が取り除かれ正常に動作するようになります。何時間たっても正常に戻らない場合は、Honda販売店にご相談ください。

画面の曇りについて

雨の日、または湿度が非常に高いときエアコンの冷風が直接本機に当たると、まれに表示に結露による曇りが発生する場合があります。そのままご使用いただくと1時間程度で結露が取り除かれ、曇りはなくなります。

振動について

本機に強い振動が加わると、まれに音飛びなどの症状がみられることがあります。強い振動がおさまると通常の動作に戻ります。

使用上のお願い

ディスプレイについて

- 液晶の特性上、直射日光が反射して画面が見づらくなることがあります。
- 画面にいつも同じ色に光る点やいつも黒い点が現われる場合がありますが、これは液晶ディスプレイの性質上起こるものであり、故障ではありません。
- 保護フィルムを貼り付けた場合、正常に動作しないことがありますので、保護フィルムは貼り付けしないでください。
- ディスプレイ表面は傷つきやすいため、取り扱いには十分ご注意ください。硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。

ディスプレイのお手入れについて

- 画面の汚れは、プラスチックレンズ用メガネ拭きなどの柔らかく乾いた布で軽く拭きとってください。手で押ししたり、硬い布などでこすると表面に傷がつくことがあります。
- 画面は指紋やホコリが付きやすいので、時々清掃してください。清掃するときは、電源を切り乾いた柔らかい布で軽く拭いてください。(汚れを落とす場合は、中性洗剤を少量溶かした水に浸しよく絞った布か、エタノールをしみ込ませた柔らかい布で拭いてください。)濡れたぞうきん・有機溶剤(ベンジン、シンナーなど)・酸・アルカリ類は使用しないでください。変質する原因となります。

GPS アンテナについて

- GPS アンテナに色を塗らないでください。受信感度が低下したり、GPS 衛星の電波を受信できなくなることがあります。
- GPS アンテナの上に物を置いたり、布などをかぶせたりしないでください。GPS 衛星の電波を受信できなくなります。
- GPS アンテナを本機の近くに配置しないでください。受信感度が低下したり、GPS 衛星の電波を受信できなくなることがあります。
- GPS アンテナをダッシュボード内に取り付けている場合は、取り付け位置上部に物を置いたり、携帯電話やハンディ無線機などを置かないでください。受信感度が低下したり、GPS 衛星の電波を受信できなくなることがあります。

フィルムアンテナについて

- 一度貼り付けたフィルムアンテナは、はがさないようにしてください。機能が損なわれます。
- フロントウィンドウ(車内側)のお手入れの際、フィルムアンテナは柔らかい布で優しく拭き取るようにしてください。(汚れを落とす場合は、中性洗剤を少量溶かした水に浸しよく絞った布で拭いてください。)有機溶剤(アルコール、ベンジン、シンナーなど)は使用しないでください。
- フィルムアンテナ貼り付け後しばらくたってからまれに気泡が発生することがありますが、油膜が完全に除去されている場合は数日で消えます。

外部接続機器(iPod/WALKMAN[®]/USBメモリー/VTR 機器/携帯電話)について

- 外部接続機器を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。
- 外部接続機器の上に乗ったり、物を上に置かないでください。故障の原因となります。

著作権について

お客様が録音・録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。著作権の対象になっているデータの記録されたUSBメモリーなどは、著作権法の規定による範囲内で使用してください。また、営利目的、または公衆に視聴されることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作権者の権利を侵害するおそれがありますので、ご注意ください。

免責事項について

- 火災、地震、水害、落雷、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤使用、その他の異常な条件下での使用により故障または損傷した場合には有料修理となります。
- 本機の使用または使用不能から生じる損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)については、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 本機をHonda車以外の車両や業務用の車両(タクシー・トラック・バスなど)に使用した場合、保証対象外となります。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、本機に入力した個人情報(登録地点の住所や電話番号など)の取り扱い、管理(消去など)は、必ずお客様の責任において消去してください。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、基本プログラムなどが消失・変化した場合、または故障・修理のときなどに、本機に登録されていた情報(登録地点など)が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。
- 本機で再生するデータは必ずバックアップをしてください。使用状況によってはデータが失われるおそれがあります。消失したデータについては補償できませんのであらかじめご了承ください。

その他

- ヒューズを交換するときは、必ず規定容量のヒューズを使用してください。規定容量以上のヒューズや、ヒューズ以外のものを使用すると、故障の原因となります。
- 強い衝撃を加えると、破損や変形など故障の原因になります。
- バッテリー交換のときなど本機への電源供給が止まると、記憶させた内容の一部は消えてしまいます。
- 本機の近くで強力な電氣的ノイズを発生する電装品を使用すると、画面が乱れたり、雑音が入る場合があります。このような場合は、原因と思われる電装品を遠ざけるか、ご使用をお控えください。
- パネル面、その他の付属品にベンジン、シンナー、殺虫剤などの揮発性の薬品をかけると、ケースや塗装が変質しますので使用しないでください。またセロハンテープなどの粘着性のものを貼ったりすることも、キャビネットを汚したり傷めますので避けてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- 本機の時計表示は、車両装備の時計と時間表示が異なる場合があります。

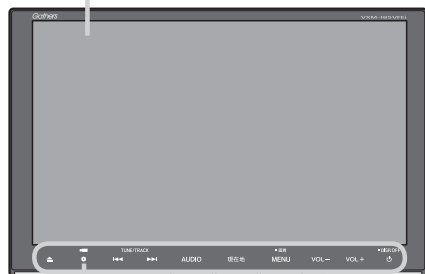
各部の名前

ディスプレイを閉じているとき

VXM-185VFNi VXM-185VFEi VRM-185VFEi

※VXM-185VFNiと、VXM-185VFEi／VRM-185VFEiの画面サイズは異なります。

表示部／タッチパネル



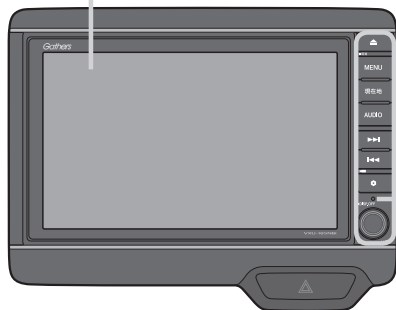
セキュリティインジケータ

☞ H-30

標準キー

VXU-185NBi

表示部／タッチパネル



標準キー

セキュリティ
インジケータ
☞ H-30

VXM-185VFi VRM-185VFi

表示部／タッチパネル



セキュリティ
インジケータ
☞ H-30

標準キー

標準キーの主なはたらき

▲ キー

ディスプレイを開く／閉じる*¹ときに押します。

⊗ ボタン(オプションボタン)

オプションボタン画面で設定した機能を動作させます。

⏪ / ⏩ キー

- 選局または選曲をします。
- 押し続けると、早戻し／早送りします。

AUDIO キー

オーディオ画面に切り換えたり、AUDIOメニューを表示します。

現在地 キー

現在地の地図画面に切り換えます。

MENU キー

- 目的地メニューを表示します。
※ DVD再生中は再生操作ボタンを表示します。
- 長押しすると、画面／画質調整画面を表示します。

VOL- / VOL+ キー*²

オーディオ音量／ハンズフリー着信・受話音量／音声案内音量を調整します。

※それぞれの音声が出力中の間、調整できます。

⏻ キー*²

- オーディオをON／OFFします。
- 長押しすると、画面を消して黒画面にします。

音量ノブ*³

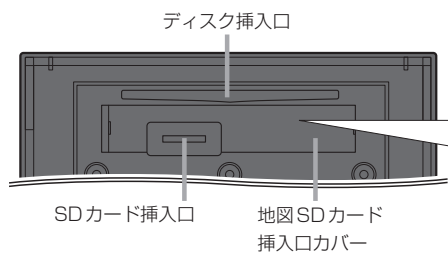
- 回すと、オーディオ音量／ハンズフリー着信・受話音量／音声案内音量を調整します。
※それぞれの音声が出力中の間、調整できます。
- 押しと、オーディオをON／OFFします。
- 長押しすると、画面を消して黒画面にします。

* 1…地図SDカード挿入口カバーが外れている、または正しく取り付けられていない場合、ディスプレイは閉じません。
正しく取り付けてください。☞ A-9

* 2…VXM-185VFNi VXM-185VFEi VRM-185VFEi VXM-185VFi VRM-185VFiのみ

* 3…VXU-185NBiのみ

ディスプレイを開いているとき



地図SDカード挿入口カバーの取り付け／取り外し



<取り外しかた>

- ①地図SDカード挿入口カバーを左にスライドさせる。

<取り付けかた>

- ①地図SDカード挿入口カバーを、くぼみの左端に合わせてはめこむ。
- ②カチッと音がするまで、右にスライドさせる。

本機の電源を入れる／切る

本機の電源は車のエンジンスイッチと連動します。

電源を入れる	車のエンジンスイッチをアクセサリー、またはONに入れる。
電源を切る	車のエンジンスイッチをロックに入れる。


電源を入れたときに以下の画面が表示されることがあります。

iPhoneの機能選択画面

初めて本機を起動したときに表示されます。 **Apple CarPlay** / **iPod** から選んでタッチしてください。



- Apple CarPlay** …… Apple CarPlay対応のiPhoneをUSB接続ジャック(別売)に接続したとき、Apple CarPlayを利用できる状態にします。
- iPod** …………… Apple CarPlay対応のiPhoneをUSB接続ジャック(別売)に接続したとき、iPod再生機能を利用できる状態にします。

※本設定は、Apple CarPlay連携機能設定( G-17)で設定しなおすことができます。

セキュリティコード入力画面

バッテリーまたは本機を一度車から外した後に起動した場合、表示されます。
セキュリティコードを入力し、 **決定** をタッチしてください。



※セキュリティコード(数字5桁)はセキュリティカードに記載されています。(セキュリティカードは、なくさないよう保管してください。)




ラベルの一番下の行にセキュリティコードが記載されています。

※規定回数違うと、一定時間操作ができなくなります。

※セキュリティコードを忘れたり、セキュリティカードをなくされた場合は、お買い上げの販売店までお問い合わせください。

※セキュリティコードを変更することはできません。

※次回、セキュリティコードを入力せず起動(セキュリティ設定解除)するには  H-30

お知らせ

車両やグレードによっては、フレームNo.を読み取り、自動的にセキュリティを解除します。(セキュリティコード入力画面は表示されません。)

イグニッションONメッセージ画面

セキュリティコードを入力せずに自動的に本機のセキュリティを解除する車両の場合、イグニッションOFF時に下記画面が表示されることがあります。

下記画面が表示されたときは、イグニッションをONにしてください。セキュリティが解除され、本機が起動します。



イグニッションOFFの状態では本機のセキュリティを解除したい場合は、**コード入力画面** をタッチしてセキュリティコードを入力してください。

起動画面を変更する

本機の電源を入れたときに表示される画面を変更できます。

起動画面(例)



準備

起動画面の画像を弊社Webサイトから入手し、SDカードに取り込んでください。

※入手先やSDカードへの取り込み方法は、弊社Webサイトのナビゲーションページをご覧ください。

<http://www.honda.co.jp/navi/support/>

1 起動画面の画像を取り込んだSDカードを本機に挿入する。

2 **MENU** → **設定/情報** → **システム設定** → **その他設定** → **起動画面変更** をタッチする。

3 **SDカードから設定する** をタッチする。

お知らせ

"Gathers" 画像に戻す をタッチすると、お買い上げ時の起動画面に戻すことができます。

お知らせ

- SDカードに取り込んだ起動画面の画像は、他の用途には使えません。
- 起動画面には弊社Webサイトで提供する専用画像のみ対応しています。

本機の機能制限について

本機は、車両の装備やグレードにより、下記機能が使えない場合があります。

詳しくはお近くのHonda販売店までお問い合わせください。

分類	機能	詳細
時計	車両メーター内時計の連動機能	本機から車両のメーターに時刻情報を送信し、メーター内時計の時刻を合わせて連動させる機能
ルート探索・案内	交差点案内表示	メーター内マルチインフォメーションディスプレイに、ルート案内の際、交差点案内を表示する機能 ※表示される道路形状や案内矢印方向の情報などは、実際と異なる場合があります。
インターナビ	eco情報	車両に蓄積されたデータをもとに燃費・ガソリン消費量・CO ₂ 排出量などのeco情報を、パーソナル・ホームページで確認できる機能
	ウェザーインフォメーション	メーター内マルチインフォメーションディスプレイに、気象情報を表示する機能
リアカメラ	ダイナミックガイドライン	ハンドル角度にあわせてリアカメラのガイドラインを変化させる機能 [選] H-16
パーキングセンサー	パーキングセンサー表示	パーキングセンサーと連動し、検知した障害物と車両の距離を表示する機能 [選] H-20
マルチビューカメラシステム / Hondaスマートパーキングアシストシステム	マルチビューカメラシステム / Hondaスマートパーキングアシストシステムの表示	車両の取扱説明書の別冊「マルチビューカメラシステム / Hondaスマートパーキングアシストシステム」をご覧ください。
その他	記念距離メモリー	総走行距離が指定の距離に到達したときの日時・位置情報等を記録する機能 [選] H-12
	イルミ減光キャンセル機能* ¹	車両のイルミ減光キャンセル機能に連動し、本機の画面を昼画面輝度に自動で切り換える機能

* 1…車両インストルメントパネル照明が減光しているとき(車両イルミスイッチON状態)、インストルメントパネル照明調整ノブを最大方向に回すと、減光状態が解除される機能。調整ノブの配置など、当機能の詳細は車両の取扱説明書をご覧ください。

ディスプレイの角度を調整する

(VXM-185VFI) (VRM-185VFI)のみ

ディスプレイの角度を手や工具を使って無理やり調整しないでください。ディスプレイに強い力がかかると、故障の原因となることがあります。

1 ▲ を押す。

2 ▲ / ▼ をタッチする。

※ディスプレイの角度を5段階に調整できます。



お知らせ

- 本機の電源を切ると、ディスプレイは閉じます。
- 角度調整後は、本機を起動したとき調整した角度に自動でディスプレイが開きます。

タッチパネルの操作について

タッチ

画面に軽く触れます。



- 画面に表示されたボタンなどをタッチして本機の操作ができます。

ドラッグ

画面をタッチしたまま、なぞるように指を移動します。



- メニュー画面、地図画面、リスト画面でスクロール操作ができます。

フリック

画面をサッとはらうように指を動かします。



- メニュー画面、地図画面、リスト画面でスクロール操作ができます。

ピンチ

2本の指で画面にタッチしたまま、つまむようになぞったり、広げるようになぞったりします。



- 地図画面でつまむようにすると縮小、広げるようにすると拡大します。

2回タッチ

1本の指ですばやく2回画面をタッチします。



- 地図画面で2回タッチすると拡大します。

2点タッチ

2本の指で画面を1回タッチします。



- 地図画面で2点タッチすると縮小します。

タッチパネルの操作は指の腹で操作してください。爪やペンなどで操作すると反応しなかったり、画面に傷が付いたり、誤動作の原因となります。

タッチパネルのボタンが暗く表示されているときは操作できません

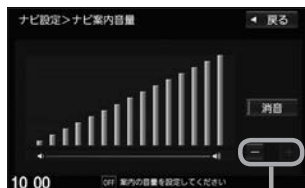
タッチパネルのボタンはタッチしても操作できない状況のとき、暗く表示されます。

操作できない状況の例

- 走行中のため、操作できないようにしている
- ディスク未挿入なので、**CD/DVD** がタッチできない
- 設定値が上限に達したため、**+** がタッチできない

上記のほか動作条件を満たしていない場合、タッチパネルのボタンは暗く表示され、操作できません。

ナビ案内音量画面(例)

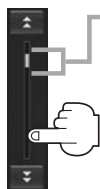


☐ : 操作可
☐ : 操作不可

ページ送り／リスト送りをする

設定画面やリスト画面などで項目が多い場合、複数のページにわたって表示されることがあります。このような画面では、▲／▼をタッチしてページ送り／リスト送りをしてください。

スクロールバー



灰色のバーが上の方にある場合、上の方のページを見ていることを示します。

スクロールバーをタッチしてもページ送りができます。
(下の方をタッチすると、下の方にあるページへすばやく移動できます。)

1つ上のページへ



1つ下のページへ

リスト画面では以下の操作でリスト送りすることもできます

• ドラッグ／フリックする。

※ドラッグ／フリックできない場合は、リスト画面をしばらくタッチして、▲／▼マークが表示されてから、操作してください。

• ひらがなボタンをタッチする。

一部のリスト画面では、ひらがなボタンが表示され、タッチしたひらがなを頭文字に持つリストまですばやくリスト送りできます。(例えば **な** をタッチすると、"奈良県"・"新潟県" など"な"行から始まる名称のリストまでリスト送りします。)

住所検索画面(例)



▲／▼マーク表示

(ドラッグ／フリック時)

ひらがな

ボタン

お知らせ

走行中はページ送り／リスト送り操作が制限されます。

▲／▼をタッチしてページ送り／リスト送り

ページ／リストの一番上で ▲ をタッチすると、一番上から一番下へ移動できます。

※BLUETOOTH Audioのトラックリストなど、上記の移動ができない場合があります。

スクロールバーをタッチしてページ送り／リスト送り

●TVのチャンネルリストやBLUETOOTH Audioのトラックリストなど、スクロールバーをタッチしてページ送り／リスト送りできない場合があります。

●BLUETOOTH Audioのトラックリストなどで、スクロールバーに灰色バー表示(全体のどの部分を見ているかの表示)をしない場合があります。

ドラッグ／フリックしてリスト送り

TVソース(チャンネルリストなど)、FM／AMソース(放送局リストなど)、DVDソース(タイトルリストなど)のリスト画面では、ドラッグ／フリックによるリスト送りはできません。

(その他のリスト画面でも、画面をしばらくタッチして▲／▼マークが表示されない場合は、ドラッグ／フリックによるリスト送りはできません。)

B

地図画面

現在地の地図画面を表示する	B-2
地図画面の操作ボタン／表示内容	B-2
地図画面の表示設定をする	B-5
自車位置設定(現在地の修正)をする	B-9
地図をスクロールする(地図を動かす)	B-10
設定メニューについて	B-11
地図の向きを変える／地図を3D表示にする	B-12
地図の縮尺を変える(拡大／縮小する)	B-13
QUICKメニュー	B-14
QUICKメニューを使う	B-14
QUICKメニューをカスタマイズする	B-14
右画面表示をする	B-16

現在地の地図画面を表示する

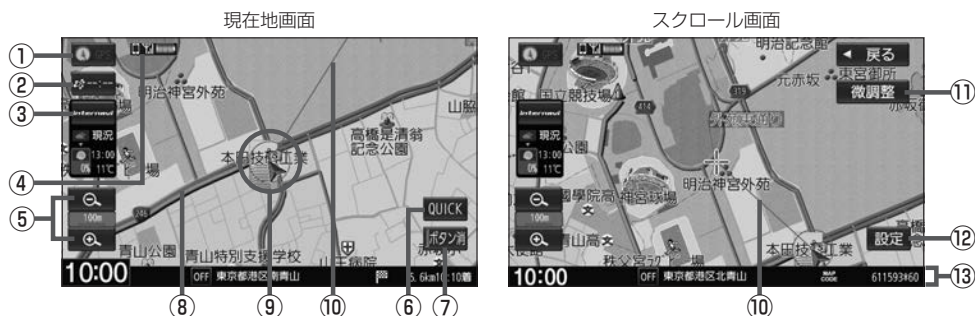
1 現在地 を押す。

お知らせ

表示された現在地が実際の現在地と違うときは

GPS受信表示が青色の状態(GPS衛星電波を受信した状態)で、電波をさえぎる障害物のない見晴らしの良い場所を、一定速度でしばらく走行してください。現在地の位置が補正されます。

地図画面の操作ボタン／表示内容



① 方位ボタン／GPS受信表示



タッチすると地図表示(向き／3D)を切り換えることができます。

現在地の測位の状態を円の色で示します。

青色：現在地の測位ができています。

灰色：現在地の測位ができていない、または測位計算中です。

お知らせ

測位に時間がかかる場合があり、本機を起動してしばらくはGPS受信表示が灰色のままのときがあります。

② VICS ボタン／VICS 情報提供時刻表示



ルート案内中にタッチすると、地図画面を渋滞／規制地点へ切り換えます。

VICS 情報提供時刻を表示しています。

③ internavi ボタン／気象予報アイコン



タッチするとinternavi画面に切り換えます。internavi ウェザーの気象予報を表示しています。

別冊インターナビ・プレミアムクラブ編

④ ハンズフリー電話のアイコン

携帯電話を登録して“ハンズフリー”に割り当て設定すると携帯電話アイコンが表示されます。



ハンズフリーで電話ができる状態 (BLUETOOTH接続中)



ハンズフリーで電話ができない状態 (BLUETOOTH接続していない)

⑤ 拡大／縮小 ボタン



タッチすると地図を縮小します。



地図の縮尺を示します。



※背景色が茶系色のときは市街地図表示中であることを示し、灰色のときは通常地図表示中であることを示しています。

タッチすると地図を拡大します。

⑥ QUICK ボタン

タッチするとQUICKメニューを表示します。

⑦ ボタン消 ボタン

タッチすると①～⑥の表示を消します。


(タッチするたびに表示⇄非表示が切り換わります。)

地図画面の操作ボタン／表示内容

⑧ 探索したルート

ルート案内中、探索したルートを表示しています。
(水色:有料道、ピンク色:一般道)

⑨ 自転車マーク

↑進行方向 自分の車の位置(現在地)と進行方向を示します。
※地図が3D表示のとき、スクロール画面では自転車マークをで表示



⑩ 目的地方向表示

ルート案内中、赤い直線で目的地の方向を表示しています。
※スクロール画面では、スクロール先から現在地までを赤い直線で表示しています。

⑪ 微調整 ボタン

スクロールの微調整をします。(平面地図のみ)

⑫ 設定 ボタン

設定メニューを表示します。 B-11

⑬ 情報バー

再生中のオーディオソースマークなどが表示されます。

道路の表示

青色 : 高速道路、有料道路
赤色 : 国道
緑色 : 主要地方道、県道
青色(破線) : フェリー航路
灰色 : 一般道、細街路
※細街路: 道幅5.5 m未満の道路

お知らせ

- 建設中の道路など地図ソフト作成時点で未開通の道路は、計画道路(破線)として表示されます。
- 計画道路(破線)はルート探索できません。
- 市街地図では計画道路も実線表示している箇所がありますが、ルート探索の対象となりません。
- 設定や縮尺により、道路の表示がされなかったり、表示色が左記と異なる色で表示される場合があります。
- 走行中は、細街路を表示しません。
※細街路を走行しているときは、細街路を表示します。
※細街路によっては、走行中も消えないものもあります。

地図画面の操作ボタン／表示内容

地図表示記号(例)

	都道府県庁舎 (灰色)		飛行場・空港		展望タワー
	市役所・特別区庁舎 (灰色)		港		動物園
	町村役場・政令指定都市区役所庁舎		フェリーターミナル		植物園
	官公署・市町村役場支所 (出張所)		ファミリーレストラン		水族館
	消防署 (含む: 分署・支署・出張所)		山頂		ゴルフ場
	自衛隊		工場		温泉
	学校		一方通行記号		スキー場
	病院		交差点		遊園地・テーマパーク
	警察署・交番・駐在所		サービスエリア		テーマパークゲート
	図書館		パーキングエリア		キャンプ場
	海水浴場・(湖水、池)水泳場		インターチェンジ		スタジアム
	デパート・スーパー・ショッピング施設		ジャンクション		公園
	スーパーマーケット・その他ショップ		料金所		マリナー
	ホテル・旅館・宿泊施設		ランプ(出入口)		盗難多発地点
	史跡・旧跡、観光名所		ランプ(出口専用)		
	神社		駐車場		
	寺院(仏閣、地藏)		運動施設		
	教会		サッカースタジアム		
	城・城跡		墓地		
	美術館		冬季通行止め		
	博物館		その他目標施設		
	郵便局		ウインズ		
	銀行		ガソリンスタンド		

立体アイコン(例)

	東京タワー		新宿センタービル		神宮球場		松江城		日本武道館
	横浜ランドマークタワー		東京都庁(第一庁舎)		通天閣		原爆ドーム		JR 東京駅

地図画面の表示設定をする

地図画面の表示に関する設定は、QUICKメニューのTUNE画面、ナビ設定の表示設定画面で行うことができます。(設定項目によって設定画面が異なります。)

QUICKメニューのTUNE画面で地図表示設定をする

- 1 現在地の地図画面で **QUICK** → **TUNE** をタッチする。
- 2 **マップ** をタッチし、各項目についてボタンをタッチして設定する。



地図色

昼モードの地図色、夜モードの地図色をそれぞれ設定できます。(4パターンから選択)

- ① どちらのモードの地図色を設定するか **昼** / **夜** を選んでタッチする。
- ② **ノーマル** / **道路メイン** / **ポップ** / **ハイコントラスト** から選んでタッチする。
ノーマル ……………標準的な表示
道路メイン ……………道路の色を識別しやすい色で表示
ポップ ……………地域で色分けをして表示
ハイコントラスト ……車内が暗くなったときに見やすくなるよう、色を調整して表示

お知らせ

昼モードと夜モードの切換設定については「**B-7**「昼夜切換」

文字サイズ

地図に表示されている地名などの文字サイズ(**小** / **標準**)を設定できます。

※右画面の地図の文字サイズ設定は「**B-6**「名称の文字サイズ」

自車マーク

自分の車の位置を示すマークを変更できます。

地図画面の表示設定をする

ナビ設定の表示設定画面で地図表示設定をする

- 1 **MENU** → **設定／情報** → **ナビ設定** → **表示** をタッチする。
- 2 各項目の設定ボタン(**する** / **しない** など)を選んでタッチする。



地図モード

地図表示(向き／3D)を設定できます。

- 北向き** …… 北方向が常に上に向くよう地図表示
- 進行方向** …… 進行方向が常に上に向くよう地図表示
- 3D** …… 3D地図で表示

※メインと右画面、それぞれの地図画面で個別に設定できます。

3D 視角調整

地図が3D表示のときの角度を調整できます。

- …… 角度を下げる
- …… 角度を上げる

※メインと右画面、それぞれの地図画面で個別に設定できます。

吹き出しを表示

高速道路出入口や主要交差点の名前を吹き出しで表示 **する** / **しない** を設定できます。

- ※表示は収録されているデータに基づいて行うため、収録されていない場所では表示しません。
- ※メインと右画面、それぞれの地図画面で個別に設定できます。

標高地図を表示

縮尺が10 km以上の地図画面では、地形地図で表示 **する** / **しない** を設定できます。

※メインと右画面、それぞれの地図画面で個別に設定できます。

右画面に地図表示

右画面に地図を表示 **する** / **しない** を設定できます。

名称の文字サイズ

右画面の地図に表示されている地名などの文字サイズ(**標準** / **小**)を設定できます。

※メイン画面の地図の文字サイズ設定は「**設定**」B-5「文字サイズ」

ナビ設定の表示設定画面で地図表示設定をする

昼夜切換

時間連動 ……地図色の昼モード／夜モードを日付・時刻をもとに自動で切り換え

昼／夜 ……地図色を選んだモード(**昼**：昼モード、**夜**：夜モード)で表示

スモール連動 ……地図色を車のライトON／OFFに連動して自動で切り換え

(車のライトON：夜モードで表示、車のライトOFF：昼モードで表示)

標高地図色

標高地図の色を **標準**／**春**／**夏**／**秋**／**冬** から選んで設定できます。

※ **季節連動** を選ぶと日付をもとに標高地図色を自動で切り換えます。

(3月～5月：春、6月～8月：夏、9月～11月：秋、12月～2月：冬)

MAPCODEを表示

情報バーにマップコードを表示 **する**／**しない** を設定できます。(マップコードについて「[P-C-11](#))

※マップコードは地図をスクロールすると表示されます。

地図情報を表示

情報バーに表示する地図情報を住所名／道路名のどちらで表示するか設定できます。

住所名 ……周辺の住所を表示

道路名 ……地図データに収録されている道路を走行しているとき道路名を表示

※道路名表示ができない場合は周辺の住所を表示します。

※GPS衛星電波の誤差により、実際に走行している道路名が出なかったり、近くの別の道路名が出たりする場合があります。

Audio情報を表示

情報バーに、再生中の曲名やラジオ周波数、放送局名などを表示 **する**／**しない** を設定できます。

※情報バーにAudio情報が表示されるのは現在地の地図画面のみです。

※BLUETOOTH Audio再生時は曲名が表示されない場合もあります。

緯度・経度を表示

地図画面に、緯度・経度を表示 **する**／**しない** を設定できます。

※緯度・経度は地図をスクロールすると表示されます。

登録地を表示

地図画面に自宅マークおよび登録地点マークを表示 **する**／**しない** を設定できます。

時計表示

時計の表示を **する**／**しない**／**映像中はしない** から設定できます。

映像中はしない ……テレビやビデオなどの動画を全画面表示で見ているときは時計表示しない

地図画面の表示設定をする

ナビ設定の表示設定画面で地図表示設定をする

右画面 AV を表示

右画面にオーディオ画面を表示 **する** / **しない** を設定できます。

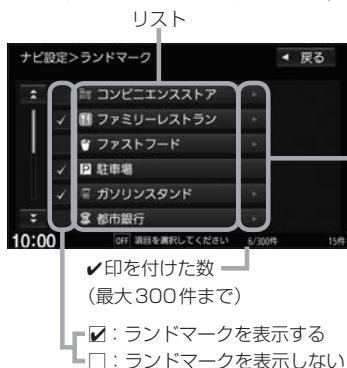
※走行中は音声のみとなります。

ランドマーク

下記“ランドマーク表示”が **する** のときに、どの施設のランドマークを表示するか設定できます。

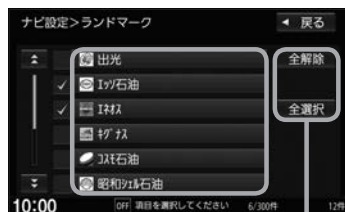
- ① **設定する** をタッチする。
- ② リストから表示したい施設のジャンルをタッチして✓印を付ける。

※ボタンをタッチするたびに✓印の有無が切り換わります。



▶マークがあるジャンルは、そのジャンル内の各施設について個別に表示設定ができます

▶マークのあるジャンルをタッチすると、下記のよう画面が表示されるので、ランドマーク表示したい施設をタッチして✓印を付けてください。



全解除 : ジャンル内の全施設の✓印を消す

全選択 : ジャンル内の全施設に✓印を付ける

お知らせ

- ランドマークは、縮尺が400 m以下の地図画面で表示されます。
- 複数の施設を表示する場合、情報がたくさんある地域では、地図がマークだらけになり、マークが重なり合って見づらくなります。

ランドマーク表示

ランドマークを表示 **する** / **しない** を設定できます。

自車位置

B-9

走行軌跡

H-24

自転車位置設定(現在地の修正)をする

1 **MENU** → **設定/情報** → **ナビ設定** → **表示** をタッチし、
“自転車位置” の **修正する** をタッチする。

2 地図をスクロールし、自転車位置に設定したい場所へカーソル(-|-)を合わせる。



3 カーソル(-|-)の位置を確認し、
セット をタッチする。

お知らせ

地図の縮尺は拡大しておく、より正確な位置の修正ができます。



カーソル(-|-)

4   をタッチして、
自転車マークの角度を修正し、
セット をタッチする。



道路切換 で自転車位置を修正する

道路切換 をタッチすると、画面の自転車マークを近くの別の道路へ移動させることができます。
例えば、一般道に自転車マークが表示されているが、実際はすぐ近くの有料道を走行している場合などに利用できます。

※あらかじめQUICKメニューに **道路切換** を設定しておく必要があります。

- ① 現在地の地図画面で **QUICK** → **道路切換** をタッチする。
⇒ **道路切換** をタッチ後、しばらく走行すると自転車位置が修正(近くの別の道路に移動)されます。

お知らせ

- **道路切換** は自転車マークのある道路と実際に走行中の道路が近くにある場合のみ有効です。
- 実際に走行中の道路に自転車位置を修正できない場合があります。
- 有料道へ自転車位置を修正した場合、正しい料金計算ができないため料金表示はされません。

地図をスクロールする(地図を動かす)

地図画面をタッチ/ドラッグ/フリックすると、地図がスクロールします。

※走行中はスクロール操作が制限されます。

地図画面をタッチ



タッチした場所が中心になるよう地図がスクロールします。タッチし続けると、スクロールし続けます。

地図画面をドラッグ



指の動きに合わせて、地図がスクロールします。

地図画面をフリック



フリックした方向に、地図がスクロールします。

3D表示では地図を回転させることもできます

3D表示の地図をスクロールすると、

🔄が表示されます。

🔄をタッチ：カーソル(➡)を中心に右回転(時計まわり)

🔄をタッチ：カーソル(➡)を中心に左回転(反時計まわり)



お知らせ

最も詳細な地図の縮尺が地域によって異なるため、地図をスクロールして現在の縮尺の地図が収録されていない地域になると、地図が切れたような画面になります。そのままスクロールを続けると、通常の地図画面に戻り、縮尺は表示中の地域の最も詳細なものに変わります。

微調整する

※3D表示の地図では微調整ができません。

1 地図をスクロールし、**微調整**をタッチする。

2 スクロールしたい方向の矢印をタッチする。

※タッチし続けると、その方向に一定の速度でスクロールします。

※🔄以外をタッチしてもスクロールしません。

※微調整が終了したら**調整終了**をタッチしてください。通常のスクロール画面に戻ります。



1-2
微調整 をタッチ

1-1 地図をスクロールして



2 🔄をタッチ

設定メニューについて

地図をスクロールすると、カーソル(—|—)と**設定**ボタンが表示されます。

設定をタッチすると設定メニューが表示されます。



カーソル



設定をタッチ



設定メニュー

設定メニュー内のボタンをタッチすると以下の操作を行うことができます。

ここに行く	カーソル(— —)の場所を目的地に設定します。
出発地設定	カーソル(— —)の場所を出発地に設定します。 ※ 出発地設定 はルート編集で出発地変更する場合に表示されます。
立寄る	カーソル(— —)の場所を経由地に設定します。 ※ 立寄る はルート案内している場合にタッチできます。
5ルート	カーソル(— —)の場所を目的地に設定して複数ルート探索をします。
自宅登録	カーソル(— —)の場所を自宅に登録します。 ※ 自宅登録 は自宅未登録の場合に目的地メニューや地点編集で自宅登録するとき表示されます。
地点登録	カーソル(— —)の場所を地点登録します。
地点編集	地点編集 は登録地点にカーソル(— —)を合わせた場合に表示され、その登録地点の編集ができます。 ※ 地点編集 は地図が3D表示の場合は表示されません。
周辺検索	カーソル(— —)の場所周辺の施設検索ができます。
施設詳細	施設詳細 は施設のランドマークや盗難多発地点にカーソル(— —)を合わせた場合に表示され、その施設/盗難多発地点の詳細情報を見ることができます。 ※ 施設詳細 は地図が3D表示の場合は表示されません。
テナント情報	テナント情報 は市街地図表示のときテナント情報のある施設/ビルにカーソル(— —)を合わせた場合に表示され、その施設/ビルのテナントリストや各テナントの詳細情報を見ることができます。 ※ テナント情報 は地図が3D表示の場合は表示されません。
詳細情報	詳細情報 は詳細情報のある地図上のアイコンにカーソル(— —)を合わせた場合に表示され、そのアイコンの詳細情報を見ることができます。 ※ 詳細情報 は地図が3D表示の場合や詳細情報が無い場合は表示されません。
閉じる	設定メニューを閉じます。

設定メニューについて

お知らせ

施設の詳細情報について

- 地図データに収録されていない場合は情報表示しません。
- 電話番号の情報がある場合、詳細情報画面に **電話する** が表示されます。タッチするとハンズフリーで電話の発信をします。(ハンズフリーで電話ができない状態のときは発信できません。)

テナント情報について

- **テナント情報** をタッチすると、テナントリストが表示されます。テナントリストから選んでタッチすると、選んだテナントの詳細情報を表示します。
- 地図データに収録されていない場合は情報表示しません。(テナントリストに1件も表示が無い場合があります。)

地図の向きを変える／地図を3D表示にする

1 地図画面の方位ボタンをタッチする。

方位ボタン

※タッチするたびに地図画面が切り換わります。


※方位ボタンで下記3種類の表示を切り換えることができます。


北方向が上	北方向が常に上に向くよう地図を表示します。
進行方向が上	車の進行方向が常に上に向くよう地図を表示します。 (走行に合わせて地図が回転します。)
3D表示	地図を3D表示します。 (3D表示では、進行方向が上を向きます。)



お知らせ

- 設定メニュー表示中や目的地検索中などでは、地図の向き／3D表示の切り換えができません場合があります。
- 地図の向きにあわせて方位ボタンの表示が変わります。

北方向が上: 

進行方向が上: 

3D表示について

- 画面表示が煩雑にならないように、文字表示を間引きしているため、画面が変わったときに文字の表示内容が異なったり、同じ文字の表示が行われなかったりします。
- 3D表示の角度調整ができます。【設定】B-6
- 文字と建物が重なり、文字が見えにくくなる場合があります。

地図の縮尺を変える(拡大／縮小する)

※走行中は地図の拡大／縮小操作が制限されます。

1 地図画面の  /  をタッチする。







地図画面

地図の縮尺表示

※縮尺の背景色は市街地図表示のとき茶色系、市街地図でないとき灰色で表示されます。

お知らせ

-  /  をタッチし続けると地図をフリーズームさせることができます。お好みの縮尺になったら指を離してください。
-  /  をタッチすると縮尺バーが表示されます。

縮尺バー
(縮尺バーをタッチやドラッグしても拡大／縮小ができます。)



ピンチ／2回タッチ／2点タッチしても地図の拡大／縮小ができます

ピンチ

2本の指で地図画面にタッチしたまま、つまむようになぞったり、広げるようになぞったりします。



つまむようにすると縮小、広げるようにすると拡大します。

2回タッチ

1本の指ですばやく2回画面をタッチします。



2回タッチすると拡大します。

2点タッチ

2本の指で画面を1回タッチします。



2点タッチすると縮小します。

お知らせ

縮尺によっては一方通行記号やVICSマークなどが表示されませんので、必ず実際の交通規制に従って走行してください。

QUICKメニュー

QUICKメニューを使うと、主な機能を少ないタッチ回数で動作させることができます。
また、QUICKメニューの項目は変更することができます。

QUICKメニューを使う

- 1 現在地の地図画面で **QUICK** をタッチする。



QUICK を
タッチ

QUICKメニュー画面(例)



- 2 QUICKメニューから機能を選んでタッチする。

お知らせ

QUICKメニュー画面の **TUNE** をタッチすると、ルート探索/案内/地図表示の各設定を行うことができます。それぞれの操作方法は、ルート探索の設定 [書] D-13 / 案内の設定 [書] D-19 / 地図画面の表示設定 [書] B-5 をご覧ください。

QUICKメニューをカスタマイズする

- 1 現在地の地図画面で **QUICK** → **設定** をタッチする。

- 2 “QUICKメニュー配置” から変更したいボタンを選んでタッチする。

※ **TUNE** ボタンは変更できません。

- 3 “メニュー候補” から新しく表示させたいメニューを選んでタッチする。

全ボタンのメニュー項目を消します。

QUICKメニューの配置をお買い上げ時に戻します。



手順 2 で選んだボタンのメニュー項目を消します。

メニュー項目の候補

QUICKメニューに配置できるメニュー候補は以下のとおりです。

自宅	自宅を目的地にしてルート探索します。
登録地点	登録地点の中から目的地にする地点を選んでルート探索します。
周辺施設	現在地周辺の施設を検索してルート探索します。
地点を登録	現在地を地点登録します。
登録・履歴消去	本機に登録・設定した内容を初期化します。
右画面表示	地図画面の右側に表示したい画面を選びます。[P B-16]
再探索	ルート案内中、探索条件を選んでルートを再探索します。
案内スタート/ストップ	ルート案内を開始/停止します。
ルート編集	ルート編集画面を表示します。
全ルート表示	設定したルートの全体を表示します。
ナビ案内音量	音声案内の音量設定画面を表示します。
渋滞地点	ルート案内中、ルート上の渋滞/規制地点を表示します。[P D-5]
VICS文字情報	FM多重放送で受信したVICSの文字情報を表示します。
VICS図形情報	FM多重放送で受信したVICSの図形情報を表示します。
ETC2.0受信情報	ETC2.0で受信したVICS情報を表示します。
ETC情報	本機に接続しているETC/ETC2.0車載器の情報(利用履歴など)を表示します。
走行軌跡	走行軌跡の設定画面を表示します。
ランドマーク表示/非表示	地図画面でのランドマークの表示/非表示を切り換えます。
ランドマーク	どの施設のランドマークを表示するか設定します。[P B-8]
道路切換	走行中の道路から付近の別の道路へ自車位置を変更します。[P B-9]
リダイヤル	ハンズフリー電話で前回発信した番号に発信します。
携帯電話登録一覧	携帯電話登録一覧画面を表示します。
ミュート	オーディオ音声を消したり、消音を解除したりします。
画面OFF	画面の表示を消します。
昼夜切換	画面の明るさの昼用⇄夜用を切り換えます。
オプション設定	オプションボタンの設定画面を表示します。
NaviCon 友達マップ開始/終了	友達マップの表示を開始/終了します。
NaviCon 友達マップ全体表示	現在表示できる友達アイコンを全て表示します。
ドライブレコーダー動画録画	ドライブレコーダーの手動録画を開始/停止します。[P H-8]
ドライブレコーダー静止画撮影	ドライブレコーダーで静止画撮影をします。[P H-8]

右画面表示をする

※あらかじめQUICKメニューに**右画面表示**を設定しておく必要があります。

1 現在の地図画面で **QUICK** → **右画面表示** をタッチする。

2 右画面に表示したいものを選んでタッチする。

右画面表示をやめる

OFF をタッチする。

※ハイウェイモードを右画面に表示している場合は **OFF** をタッチしても全画面表示に戻りません。**ハイウェイモード** をタッチして表示灯を消灯させてください。

お知らせ

ハイウェイモードについて

ハイウェイモードとは高速道路/一般有料道路走行中のみ有料道路の情報(サービスエリアなど)を右画面に表示するモードです。**ハイウェイモード** をタッチして表示灯の点灯⇄消灯を切り換えて設定してください。(点灯:モードON、消灯:モードOFF)



右画面表示は以下の画面から選べます。



※ルート情報はルート案内中のみ表示します。

※オーディオOFFのとき、右画面AV表示はしません。



お知らせ

- 右画面が表示されるまで、少し時間がかかることがあります。
- デモ走行中は右画面地図表示⇄全画面表示の切り換えはできません。
- 右画面表示時に左画面の地図をスクロールすると、全画面に切り換わります。(**現在地**)を押すと右画面表示に戻ります)
- 右画面の地図はスクロールできません。
- ハイウェイモードにしている場合、他の表示項目を選んでいてもハイウェイモードが優先されます。
- ルート案内中に交差点拡大図などを表示する設定にしている場合、上記で設定した右画面表示よりも交差点拡大図などを優先して表示します。
- **ルート情報** を選んでいる場合、**ハイウェイモード** はタッチできません。

C

目的地を探す

目的地メニューから目的地設定方法を選ぶ	C-2
施設の名称から目的地を探す	C-3
住所で目的地を探す	C-4
目的地履歴の中から目的地を探す	C-5
登録地点の中から目的地を探す	C-5
周辺にある施設から目的地を探す	C-6
地図から目的地を探す	C-7
施設のジャンルから目的地を探す	C-8
郵便番号で目的地を探す	C-9
電話番号で目的地を探す	C-10
マップコードで目的地を探す	C-11
緯度・経度で目的地を探す	C-11
目的地メニューをカスタマイズする	C-12

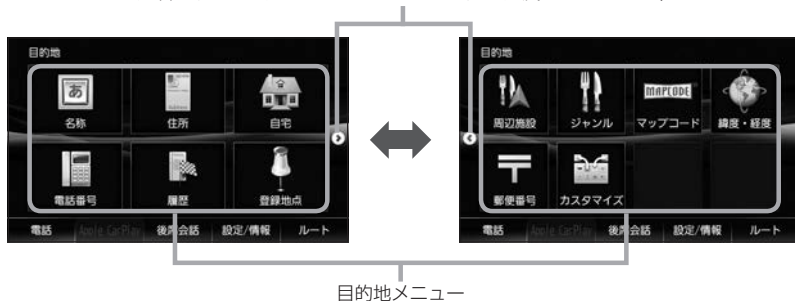
目的地メニューから目的地設定方法を選ぶ

1 MENUを押す。

⇒目的地メニューが表示されます。

2 目的地設定方法を選んでタッチする。

ページ送り／戻しをします。(◀/▶が表示されているときは、左右にドラッグ／フリックしてもページ送り／戻しができます。)



お知らせ

- 目的地設定の各方法の操作は、[図 C-3～C-11](#)をご覧ください。
- 自宅**の操作は[図 D-4](#)をご覧ください。
- カスタマイズ**をタッチして目的地メニューのカスタマイズができます。[図 C-12](#)
- 走行中はドラッグ／フリック操作ができません。

施設の名称から目的地を探す

1 目的地メニュー(☞ C-2)から **名称** をタッチする。

2 目的地の施設名をひらがなで入力し、 **検索** をタッチする。

お知らせ

- 濁点、半濁点、長音符(ー)の入力および小文字への変換を省いても検索できます。
- 入力できない文字は暗くなります。
- 入力した名称で検索したとき 10,000 件以下に絞り込めない場合は **検索** をタッチできません。

3 リストから施設を選んで **決定** をタッチする。



選んだ施設の詳細情報を表示します。

選んだ施設の関連施設(駐車場など)や出入口のリストを表示します。

選んだ施設の電話番号
(番号情報がある施設のみ表示します。ハンズフリーで電話が可能な場合は **☎** をタッチすると発信できます。)

リストの並べ替えや、絞り込みをします

現在地から近い順に表示 50音順に表示

- ① **距離順** をタッチする。 ① **50音順** をタッチする。

地域やジャンルで絞り込む

- ① **絞り込み** をタッチする。
② ボタンをタッチし、絞り込み条件を設定する。

地域	都道府県名→市区町村名をタッチ
ジャンル	施設のジャンル→施設の種類をタッチ

4 設定メニューが表示されたら、ボタンを選んでタッチする。

※地図表示の場所を目的地に設定する場合は、**ここに行く** をタッチしてください。ルート探索が開始されます。ルートの全表示画面が表示された場合、**案内スタート** をタッチするとルート案内が開始されます。

※ルート探索の操作について詳しくは☞ D-2をご覧ください。

住所で目的地を探す

1 目的地メニュー(☰ C-2)から **住所** をタッチする。

2 都道府県名、市区町村名、町名、番地などのリストを順に選んでタッチする。



例えば **な** をタッチすると、頭文字が“な”行の都道府県の所までリスト送りできます。

住所の一部をひらがな入力して、リストから選ぶこともできます

- ① **地名部分入力** をタッチする。
- ② 住所の一部をひらがな入力し、**検索** をタッチする。
- ③ リストから選んでタッチする。

入力した地名が含まれるリスト



リストを都道府県で絞り込みます。(リストが全て同じ都道府県の場合は表示されません。)
絞込み をタッチして、都道府県を選んでください。

- ④ 町名、番地などのリストが順次表示されるので、選んでタッチしていく。

3 設定メニューが表示されたら、ボタンを選んでタッチする。

※地図表示の場所を目的地に設定する場合は、**ここに行く** をタッチしてください。ルート探索が開始されます。ルートの全表示画面が表示された場合、**案内スタート** をタッチするとルート案内が開始されます。

※ルート探索の操作について詳しくは☰ D-2をご覧ください。

目的地履歴の中から目的地を探す

1 目的地メニュー(☞ C-2)から履歴をタッチする。

⇒過去に設定した目的地のリストが表示されます。

※最新のものから順に100か所まで履歴が表示されます。

2 リストから目的地を選んでタッチし、決定をタッチする。



目的地履歴を削除します

履歴の1つを削除する

- ① リストから削除したい履歴をタッチする。
- ② **削除** をタッチする。

履歴を全て削除する

- ① **全削除** をタッチする。

目的地を探す

3 設定メニューが表示されたら、ボタンを選んでタッチする。

※地図表示の場所を目的地に設定する場合は、**ここに行く** をタッチしてください。ルート探索が開始されます。ルートの全表示画面が表示された場合、**案内スタート** をタッチするとルート案内が開始されます。

※ルート探索の操作について詳しくは☞ D-2をご覧ください。

登録地点の中から目的地を探す

1 目的地メニュー(☞ C-2)から登録地点をタッチする。

2 リストから目的地を選んでタッチし、決定をタッチする。



リストの並び替えや絞り込みをします

- フォルダ** : フォルダリストから選んで、選んだフォルダ内の登録地点のみを表示する。
- 登録順** : 登録した順に並び替えて表示する。
- マーク順** : マークごとにまとめて表示する。

3 設定メニューが表示されたら、ボタンを選んでタッチする。

※地図表示の場所を目的地に設定する場合は、**ここに行く** をタッチしてください。ルート探索が開始されます。ルートの全表示画面が表示された場合、**案内スタート** をタッチするとルート案内が開始されます。

※ルート探索の操作について詳しくは☞ D-2をご覧ください。

周辺にある施設から目的地を探す

1 周辺施設を検索する場所を選ぶ。

※検索する場所によって、操作が変わります。

現在地周辺の施設を検索	①目的地メニュー(☰ C-2)から 周辺施設 をタッチする。 ② 現在地周辺 をタッチする。
ルート沿いにある施設を検索 ※ルート案内中のみ検索可能	①目的地メニュー(☰ C-2)から 周辺施設 をタッチする。 ② ルート沿い をタッチする。
目的地周辺の施設を検索 ※ルート案内中のみ検索可能	①目的地メニュー(☰ C-2)から 周辺施設 をタッチする。 ② 目的地周辺 をタッチする。
地図をスクロールして表示した場所周辺の施設を検索	①地図画面で地図をスクロールする。 ② 設定 → 周辺検索 をタッチする。

お知らせ

- 現在地周辺／目的地周辺／スクロールして表示した場所周辺を検索する場合は、それぞれの場所から半径10 km以内に存在する施設を最大100件まで表示します。
- ルート沿いにある施設を検索する場合は、現在地からルートの進行方向にそって10 km以内で、ルートの左右約100 m以内に存在する施設を最大100件まで表示します。現在地が設定したルートから離れすぎている場合は検索できません。

2 検索する施設のジャンル／種類をリストから選んでタッチする。



ジャンル名／施設名を入力してリストを絞り込むことができます

- ① **ジャンル名入力** をタッチする。
- ② ジャンル名／施設名をひらがな入力し、 **検索** をタッチする。

▶マークのあるジャンルをタッチしたときは

- ① 選んだジャンルのリストが表示されるので、リストから検索したい施設の種類のマークをタッチして✓印を付ける。

※ボタンをタッチするたびに✓印の有無が切り換わります。



全解除 : 表示中のリスト全ての✓印を消します。

全選択 : 表示中のリスト全てに✓印を付けます。

: 検索します。

: 検索しません。

- ② **検索** をタッチする。

3 リストから目的地に設定する施設を選んでタッチして、**決定**をタッチする。

選んだ施設の情報アイコン表示
(情報のある場合のみ表示)

選んだ施設がルート沿いの左右
どちらにあるか表示(ルート沿
い施設検索時のみ表示)



施設までの距離表示
(現在地周辺/ルート沿いで
検索時は現在地からの距離、
スクロールして表示した場
所周辺で検索時はスクロー
ルして表示した場所からの
距離、目的地周辺で検索時
は目的地からの距離を表示)

4 設定メニューが表示されたら、ボタンを選んでタッチする。

※地図表示の場所を目的地に設定する場合は、**ここに行く**をタッチしてください。ルート探索が開始されます。ルートの全表示画面が表示された場合、**案内スタート**をタッチするとルート案内が開始されます。

※ルート探索の操作について詳しくは「[P D-2](#)をご覧ください。

地図から目的地を探す

1 地図画面を表示させる。

※ **現在地**を押すなどして地図画面を表示させてください。

2 地図をスクロールしてカーソル(—|—)を目的地に合わせ、**設定**をタッチする。



カーソル(—|—)

3 設定メニューが表示されたら、ボタンを選んでタッチする。

※地図表示の場所を目的地に設定する場合は、**ここに行く**をタッチしてください。ルート探索が開始されます。ルートの全表示画面が表示された場合、**案内スタート**をタッチするとルート案内が開始されます。

※ルート探索の操作について詳しくは「[P D-2](#)をご覧ください。

施設のジャンルから目的地を探す

1 目的地メニュー(「**目的地**」C-2)から **ジャンル** をタッチする。

2 検索する施設のジャンルをリストから選んでタッチする。



▶マークのあるジャンルをタッチしたときは
選んだジャンルのリストが表示されるので、そのリスト
から選んでタッチしてください。

ジャンル名／施設名を入力してリストを絞り込む
ことができます

- ① **ジャンル名入力** をタッチする。
- ② ジャンル名／施設名をひらがな入力し、**検索** をタッチする。
※検索候補が 100 件より多い場合、**検索** はタッチ
できません。

3 検索条件を選んでタッチする。

現在地周辺にある施設を検索	現在地周辺 をタッチ
目的地周辺にある施設を検索	目的地周辺 をタッチ
ルート沿いにある施設を検索	ルート周辺 をタッチ
指定した都道府県にある施設を検索	① 都道府県 をタッチ ② 都道府県名を選んでタッチ ※市区町村名などさらに選択画面が続く場合は 画面に従ってタッチしてください。
指定した路線にある施設を検索	① 地域／路線 をタッチ ② 地域を選んでタッチ ③ 路線を選んでタッチ

お知らせ

- ルート案内をしていない場合は **目的地周辺** / **ルート周辺** は選べません。
- 現在地周辺／目的地周辺を検索する場合は、それぞれの場所から半径 10 km 以内に存在する施設を最大 100 件まで表示します。
- ルート沿いにある施設を検索する場合は現在地からルートの進行方向にそって 10 km 以内で、ルートの左右約 100 m 以内に存在する施設を最大 100 件まで表示します。現在地が設定したルートから離れすぎている場合は検索できません。
- **地域／路線** は、**交通機関** → **高速・都市高速・有料道路施設** → **IC** / **SA** / **PA** をタッチしたときに選ぶことができます。

IC / SA / PA のうち選んだものを
路線で検索できます。

IC / SA / PA をまとめて
路線で検索できます。



4 リストから施設名を選び、**決定**をタッチする。

※施設・出入り口情報のリスト画面が表示された場合は、リストより選んでください。



手順 3 で都道府県または地域／路線での検索を選んでいる場合、次の操作が可能です

- **距離順** をタッチ：
リストを現在地から近い順に並べ替えます。
(距離順に並んでいるとき、表示灯が点灯します。)
- **ひらがな** をタッチ：
例えば **な** をタッチすると、リストを“な”から始まるリストの所までリスト送りできます。
※ **距離順** の表示灯が点灯中はタッチできません。

お知らせ

リストが距離順に並んでいる場合は、ひらがなをタッチしてリスト送りできません。

距離順 をタッチして表示灯を消灯させてから操作してください。

5 設定メニューが表示されたら、ボタンを選んでタッチする。

※地図表示の場所を目的地に設定する場合は、**ここに行く** をタッチしてください。ルート探索が開始されます。ルートの全表示画面が表示された場合、**案内スタート** をタッチするとルート案内が開始されます。

※ルート探索の操作について詳しくは「**図 D-2**」をご覧ください。

郵便番号で目的地を探す

1 目的地メニュー(「**図 C-2**」)から **郵便番号** をタッチする。

2 郵便番号を入力し、**検索** をタッチする。

お知らせ

- 企業など専用の郵便番号は検索できない場合があります。
- 4桁以上の入力が必要です。
- 入力途中で **検索** をタッチした場合、検索リストが表示される場合があります。その場合はリストから郵便番号を選んでタッチし、**決定** をタッチしてください。



3 設定メニューが表示されたら、ボタンを選んでタッチする。

※地図表示の場所を目的地に設定する場合は、**ここに行く** をタッチしてください。ルート探索が開始されます。ルートの全表示画面が表示された場合、**案内スタート** をタッチするとルート案内が開始されます。

※ルート探索の操作について詳しくは「**図 D-2**」をご覧ください。

電話番号で目的地を探す

1 目的地メニュー(☞ C-2)から **電話番号** をタッチする。

2 電話番号を入力し、**検索** をタッチする。

※電話番号は市外局番を含めて全桁(最大10桁)入力してください。



入力した電話番号に対して複数の施設候補がある場合

① リストが表示されるので、**施設**を選んでタッチする。

② **決定** をタッチする。

※さらにリストが表示される場合があります。①、②を繰り返してください。

個人宅の電話番号を入力した場合

文字入力画面が表示されるので、登録者名の名字をひらがなで入力し、**検索** をタッチする。

⇒入力した名字が正しい場合は、個人宅付近の地図が表示されます。

プライバシー保護のため、個人宅の電話番号と登録者名の名字が合致したときに地図が表示されます。

※登録者名は必ず名字のみ入力してください。濁点、半濁点、長音符(-)の入力および小文字への変換を省いても検索できます。

※登録者名の名字で複数の読み方が可能なものは、データ上、実際とは異なった読み方で収録されている場合があります。

※個人宅電話番号検索では、一部検索できない場合があります。

3 設定メニューが表示されたら、**ボタン**を選んでタッチする。

※地図表示の場所を目的地に設定する場合は、**ここに行く** をタッチしてください。ルート探索が開始されます。ルートの全表示画面が表示された場合、**案内スタート** をタッチするとルート案内が開始されます。

※ルート探索の操作について詳しくは☞ D-2をご覧ください。

マップコードで目的地を探す

※マップコードとは、数字で地図上の位置を表すコードで、施設などの位置を示すためにガイドブックなどに掲載されています。

1 目的地メニュー(☞ C-2)から **マップコード** をタッチする。

2 マップコードを入力し、**検索** をタッチする。

マップコード入力後、***** をタッチし2桁の数字を追加して入力することにより、より高い位置精度で場所を指定できます。



3 設定メニューが表示されたら、ボタンを選んでタッチする。

※地図表示の場所を目的地に設定する場合は、**ここに行く** をタッチしてください。ルート探索が開始されます。ルートの全表示画面が表示された場合、**案内スタート** をタッチするとルート案内が開始されます。

※ルート探索の操作について詳しくは☞ D-2をご覧ください。

緯度・経度で目的地を探す

1 目的地メニュー(☞ C-2)から **緯度・経度** をタッチする。

2 緯度と経度を入力し、**検索** をタッチする。

※日本測地系の緯度・経度で入力してください。

3 設定メニューが表示されたら、ボタンを選んでタッチする。

※地図表示の場所を目的地に設定する場合は、**ここに行く** をタッチしてください。ルート探索が開始されます。ルートの全表示画面が表示された場合、**案内スタート** をタッチするとルート案内が開始されます。

※ルート探索の操作について詳しくは☞ D-2をご覧ください。

お知らせ

本機で表示している緯度・経度の座標数値は、日本測地系に基づくものとなっていますので、世界測地系に基づいた緯度・経度で検索すると異なる場所を表示する場合があります。

目的地メニューをカスタマイズする

※お好みにカスタマイズできるのは **MENU** を押して最初に表示されるメニュー画面のみです。

- 1 目的地メニュー(**C-2**)から **カスタマイズ** をタッチする。
※ **カスタマイズ** をタッチした後、メッセージが表示されますので、 **OK** をタッチしてください。
- 2 ◀ / ▶ をタッチして、画面に表示されるボタンの数(3~8個)を変更する。
- 3 各ボタンをタッチして、ボタンを変更する。
- 4 **決定** をタッチする。



配置をお買い上げ時に戻します。
(ボタンの数は戻しません)

表示されるボタンの数(3~8個)を変更するには

◀ / ▶ をタッチする。

※左右に、ドラッグ/フリックしても変更できます。

ボタンの変更を行うには

①変更したいボタンをタッチする。

②目的地メニュー候補が表示されるので、新しく表示させたいボタンを選んでタッチする。

③ **戻る** をタッチする。

お知らせ

手順 **3** ですでに配置されているボタンをメニュー候補から選んだ場合、そのボタンはもとの位置から指定位置へ移動され、もとの位置のボタンは何も配置されていない状態になります。

例) **名称** を **電話番号** に変更する場合

電話番号 は
すでに配置
されています。



メニュー候補から
電話番号 を
タッチすると…



もとの **電話番号** は何も配置され
ていない状態になります。



D

ルート探索・案内

ルートを探索する	D-2
自宅を新規登録する	D-4
自宅までのルートを探索する	D-4
ルート案内をストップ／スタートする	D-5
ルート上の渋滞地点を確認する	D-5
経由地をスキップする	D-5
ルートを変更(ルート編集)する	D-6
現在のルート全体を表示する	D-7
現在のルートを保存する	D-8
現在のルートを削除する	D-8
保存したルートの呼び出し／削除をする	D-8
迂回探索する	D-9
再探索をする	D-10
音声案内の音量を調整する	D-10
ルート探索の設定をする	D-11
表示・音声の案内設定をする	D-15

ルートを探索する

1 目的地メニュー(☞ C-2)で目的地を探す。

2 設定メニューが表示されたら **ここに行く** をタッチする。



設定メニュー
複数ルート探索をします。

表示中の場所から位置調整したい場合

- ① **閉じる** をタッチして設定メニューを閉じる。
- ② 地図をスクロールして目的の場所にカーソルを合わせる。
- ③ **設定** をタッチして、再び設定メニューを表示させる。
- ④ **ここに行く** をタッチする。

お知らせ

- 手順 **2** で **ここに行く** をタッチ後、ルートの全表示画面が表示された場合は、**案内スタート** をタッチするとルート案内が開始されます。
※ルートの全表示画面は探索設定(☞ D-11)で **internaviルート** を選んでいる場合、または「ルートの全表示」(☞ D-15)で **しない** を選んでいる場合は表示されません。



探索したルート ※道路により色分け
(水色：有料道、ピンク色：一般道)

複数ルート探索をします。

探索したルートの道路の種類や案内区間の距離・料金の情報画面を表示します。

探索したルートの走行シミュレーションをします。

- ルート探索をする前に、本機が現在地と進行方向を正しく表示しているかどうかを確認してください。
- 「ルート探索について」☞ J-6 もお読みください。

複数ルート探索するには

探索条件別に最大5ルート探索します。

- ① ☞ 上記手順 **2** で、設定メニューの **5ルート** をタッチする。
- ② 探索条件をタッチしてルートを確認し、**案内スタート** をタッチする。

目的地までのおおよその距離、所要時間、到着予想時刻、有料道路を使用した場合の合計料金(有料道路を通らない場合や、ルートの一部に料金不明な有料道路がある場合は「---円」と表示されます。)

お知らせ

- 経由地を設定していると、複数ルート探索はできません。
- 複数ルート探索ではinternaviルート探索は行いません。
- 探索条件については☞ D-11



ルートの詳細情報を表示

探索条件

経路地を設定するには

※経路地は5か所まで設定できます。

※最終目的地までのルート探索をしてから、経路地設定を始めてください。

- ① 目的地メニュー(☞ C-2)で経路地を探す。
- ② 設定メニュー(☞ D-2手順 2)で **立寄る** をタッチする。
- ③ 経路地を追加したいところの **追加** をタッチする。

※ルート編集画面(☞ D-6)でも経路地の設定が可能です。



デモ走行ができます

探索したルートの走行シミュレーションが
地図画面上でできます。

出発前に前もってルート確認するのに便利です。

- ① ルート探索後、**[MENU]** → **ルート** → **全ルート表示** → **デモ走行** をタッチする。

※デモ走行を終えるには **デモ走行中止** をタッチ、
または **[MENU]** を押してください。



お知らせ

- デモ走行時、交差点拡大図を表示しない／道路名表示をしない／音声案内が遅れる／自車マークが大きく移動することがありますが、故障ではありません。
- デモ走行中の動作(操作など)は、実際の操作と異なるものがあります。(QUICKメニューが操作不可、走行軌跡表示をしないなど)

自宅を新規登録する

ここでは自宅未登録のときに、新規登録する方法を説明しています。
すでに登録した自宅の場所を変更する場合は「**設定**」H-26

- 1 目的地メニュー（「**設定**」C-2）から「**自宅**」をタッチする。
- 2 自宅を探す方法を選んでタッチし、画面に従って操作していき、設定メニューが表示されたら「**自宅登録**」をタッチする。

（例）住所を入力して自宅を登録する場合

- ① 目的地メニューから「**自宅**」をタッチする。
- ② 「**住所**」をタッチする。
- ③ 都道府県名、市区町村名、町名、丁目などのリストが順次表示されるので、選んでタッチして住所を入力していく。



住所の一部をひらがな入力して、入力した地名が含まれるリストを表示します。

例えば「な」をタッチすると、左のリストを「な」から始まるリストの所までリスト送りできます。

- ④ 設定メニューが表示されたら「**自宅登録**」をタッチする。




設定メニュー

表示中の場所から位置調整したい場合

- ① 「**閉じる**」をタッチして設定メニューを閉じる。
- ② 地図をスクロールして目的の場所にカーソルを合わせる。
- ③ 「**設定**」をタッチして、再度設定メニューを表示させる。
- ④ 「**自宅登録**」をタッチする。

お知らせ

自宅を登録すると、地図上にマーク（）が表示されます。

※「登録地を表示」（「**設定**」B-7）を「**しない**」に設定している場合は表示されません。

自宅までのルートを探る

現在地から自宅までのルート探索を行います。
※あらかじめ本機に自宅を登録しておく必要があります。

- 1 目的地メニュー（「**設定**」C-2）から「**自宅**」をタッチする。
※「**自宅**」をタッチ後、ルートの全表示画面が表示された場合、「**案内スタート**」をタッチするとルート案内が開始されます。

ルート案内をストップ／スタートする

よく知っている道など案内が必要ない場合はルート案内を一時的に停止させたり、設定したルートの案内を再度開始させることができます。

1 **MENU** → **ルート** → **案内ストップ** または **案内スタート** をタッチする。

案内ストップ ルート案内を停止し、地図画面を表示

案内スタート 前回ルート探索したルート案内を開始

お知らせ

- ルート設定していない場合は選べません。
- ルート案内をやめても、探索されたルートは次にルートを探索したり、ルートの変更をしたり、保存ルートを呼び出したりするまでは **案内スタート** で再開できます。

ルート上の渋滞地点を確認する

※あらかじめ、FM多重放送の選局(□H-4)をしてVICS情報を受信しておく必要があります。

1 現在地の地図画面で、
VICS ボタンをタッチする。
⇒渋滞／規制のVICS情報がある場合、
地図画面を渋滞／規制地点へ切り換えます。

VICS ボタン



お知らせ

- 渋滞地点は現在地から前方 10 km 以内の一番近い渋滞／規制地点が表示されます。
- ルート案内を停止している場合、本機能は動作しません。

経由地をスキップする

ルート案内時、立ち寄る必要がなくなった経由地を通過済みとしてルートを再探索することができます。

1 **MENU** → **ルート** → **経由地スキップ** をタッチする。

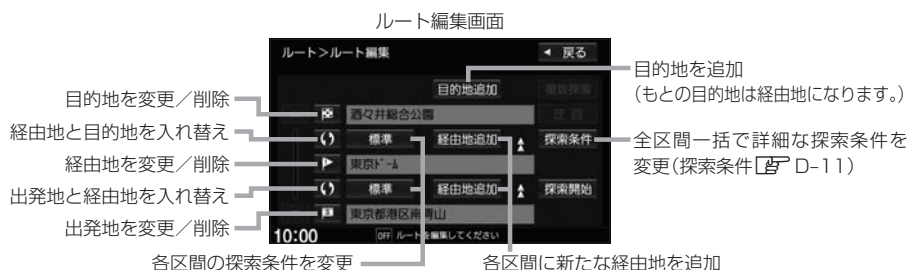
⇒次に立ち寄る経由地を通過済みにして再探索が開始されます。


※通過していない経由地が無い場合は **経由地スキップ** はタッチできません。

ルートを変更(ルート編集)する

1 MENU → ルート → ルート編集 をタッチする。

2 編集したい項目を選んでタッチする。



<p>出発地/経由地/目的地の場所を変更する</p> <p>※探索条件を internaviルート にしてルート探索した場合は、出発地の変更はできません。</p>	<p>① 変更したい地点の [S] / [▶] / [旗] をタッチして、変更 をタッチする。</p> <p>② 場所を探す方法を選んでタッチする。</p> <p>③ 画面に従って操作していき*1、設定メニューが表示されたら、出発地設定 / 立寄る / ここに行く をタッチする。</p>
<p>経由地を追加する/目的地を追加する</p> <p>※経由地は5か所まで設定できます。 ※目的地を追加した場合、もとの目的地は経由地になります。</p>	<p>① 経由地追加 / 目的地追加 をタッチする。</p> <p>② 場所を探す方法を選んでタッチする。</p> <p>③ 画面に従って操作していき*1、設定メニューが表示されたら、立寄る / ここに行く をタッチする。</p> <p style="text-align: center;">経由地追加画面(例)</p> 
<p>経由地を削除する</p> <p>※経由地を設定している場合は、出発地/目的地も削除できます。</p>	<p>① 削除したい地点の [S] / [▶] / [旗] をタッチして、削除 をタッチする。</p> <p>※出発地/目的地を削除した場合、前後の経由地が出発地/目的地に設定されます。</p>
<p>出発地/経由地/目的地を入れ替える</p> <p>各区間の探索条件を変更する</p>	<p>① 入れ替えたい地点間の [↕] ボタンをタッチする。</p> <p>① 探索条件を変更したい区間の探索条件ボタン(上記ルート編集画面例では 標準) をタッチする。</p> <p>② 探索条件を選んでタッチする。</p>

* 1…場所を探す各方法の操作については、目的地設定の名説明を参考にしてください。([D-11] C-3~C-11)
地図 を選んだ場合は直近に地図表示した場所の地図が、**目的地付近** / **経由地付近** / **出発地付近** / **現在地付近** を選んだ場合はそれぞれ選んだ付近の地図が表示されますので、地図をスクロールして場所を探し **設定** をタッチしてください。

3 探索開始 / 複数探索 をタッチする。

探索開始	<p>ルート探索が開始されます。</p> <p>※探索完了後、ルートの全表示画面が表示された場合、案内スタート をタッチするとルート案内が開始されます。</p>
複数探索	<p>ルート探索が完了したものの順に、最大5ルートが表示されます。</p> <p>好きなルートを選び、案内スタート をタッチすると、ルート案内を開始します。</p> <p>※経由地を設定したときは、複数探索 は選べません。</p>

お知らせ

経由地の追加について

- となりあう経由地間の距離が短すぎると、経路探索機能が正常に働かない場合があります。
- すでに通過した区間には経由地を設定することはできません。

出発地 / 経由地 / 目的地の入れ替えについて

- すでに通過した地点の入れ替えはできません。

現在のルート全体を表示する

1 MENU → ルート → 全ルート表示 をタッチする。

⇒出発地から目的地までのルート全体が見える縮尺で表示されます。

- 「入口」：最初に乗るICの名称
- 「出口」：目的地から一番近いICの名称
- 「距離」：出発地から目的地までのおおよその距離
- 「料金」：有料道路を使用した場合の合計料金
- ※有料道路を通らない場合や、ルートの一部に料金不明な有料道路がある場合は「---円」と表示されます。



設定したルートの道路の種類や案内区間の距離・料金を確認

設定したルートの走行シミュレーションをします。

ルート案内を開始

出発地 設定ルート 目的地

お知らせ

- 3D表示のときでも、全ルート表示は平面地図画面で表示されます。
- 地図をスクロールして出発地から目的地までのルートを確認することができます。
- 表示される料金は、実際の料金と異なる場合があります。

現在のルートを保存する

1 MENU → ルート → ルート保存 をタッチする。

お知らせ

- 現在のルートは、ルートの変更や再探索をして、新たなルートを設定した場合、自動的に削除されます。残しておきたいルートは、保存しておいてください。
- 20個まで保存することができます。

現在のルートを削除する


1 MENU → ルート → ルート削除 をタッチする。

保存したルートの呼び出し／削除をする

1 MENU → ルート → 登録ルート をタッチする。

2 保存しているルートを呼び出す／削除する。



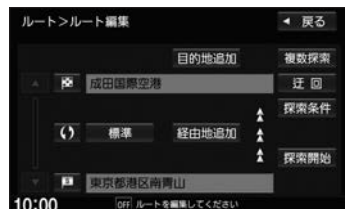
ルートを呼び出す	リストから呼び出したいルートを選んでタッチする。 ⇒保存したときの探索条件でルート探索が開始されます。 ※現在設定中のルートがある場合は削除して、選んだルートを呼び出します。
ルートを削除する	リストから削除したいルートの  をタッチする。

迂回探索する

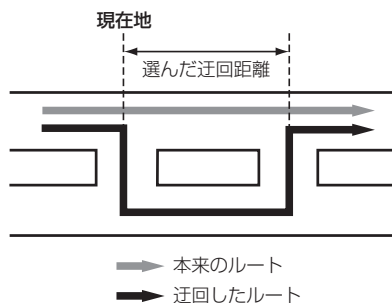
ルート案内走行時に工事や渋滞などで前方の道が通れない場合、別の道を通るようにルートを一部修正することができます。

※探索条件を「**internaviルート**」にしてルート探索した場合は、迂回探索できません。

1 **MENU** → **ルート** → **ルート編集** → **迂回** を
タッチする。



2 迂回距離を選んでタッチする。



探索・案内
ルート

お知らせ

- 保存ルート呼び出してルート案内走行していた場合、保存されているルートは変わりません。
- 迂回探索は、安全な場所に車を止めて行ってください。迂回探索中に移動すると、迂回ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 他の道がない場合や探索した迂回路が極端に遠回りになる場合は、現在のルートそのまま表示する場合があります。
- 経由地を設定している場合は、経由地を通るルートを探します。(すでに通過している経由地は除く。)

再探索をする

※あらかじめQUICKメニューに**再探索**を設定しておく必要があります。

1 現在地の地図画面で **QUICK** → **再探索** をタッチする。

2 探索条件を選んでタッチする。



お知らせ

- 経由地を設定している場合は、経由地を通るルートを探します。(すでに通過した経由地は除く。)
- 経由地を設定している場合、選んだ探索条件は次の経由地までとなります。
- 再探索は、安全な場所に車を止めて行ってください。ルート探索中に移動すると、設定ルートが表示されたときに、すでにそのルートから外れてしまっている可能性があります。
- 高速道路上にいる場合は、一般道路に移動した後で行ってください。高速道路上で再探索をすると、GPS衛星電波の誤差により、再探索の出発地(現在地)が反対車線に設定され、進行方向と逆のルートを表示する場合があります。

音声案内の音量を調整する

1 **MENU** → **設定/情報** → **ナビ設定** → **ナビ案内音量** をタッチする。

2 **-** / **+** をタッチして調整する。

⇒調整した音量でテスト音声が出ます。

※音声案内が消音に設定されている場合は音量調整できません。



タッチして消音⇄消音解除を切り換えられます。
(表示灯点灯：消音、消灯：消音解除)

お知らせ

音声案内が行われている間は、**[VOL-]***1 / **[VOL+]***1 / 音量ノブ*2 を操作しても音声案内の音量を調整できません。(音声案内が終わるまでオーディオの音量は調整されません。)

* 1… **[VXM-185VFNi]** **[VXM-185VFEi]** **[VRM-185VFEi]** **[VXM-185VFi]** **[VRM-185VFi]**

* 2… **[VXU-185NBi]**

ルート探索の設定をする

ルートをどのように探索するか設定します。本設定は、ナビ設定の探索設定画面、QUICKメニューのTUNE画面で行うことができます。(設定項目によって設定画面が異なります。)

ナビ設定の探索設定画面で探索設定をする

- 1 MENU → 設定／情報 → ナビ設定 → 探索 をタッチする。
- 2 各項目の設定ボタン(**する** / **しない** など)を選んでタッチする。

探索条件

標準	高速・有料道路／一般道路の使用を自動で判断し、ルートを探索
有料優先	高速道路や有料道路を通るルートを優先的に探索
一般優先	国道や県道などを通るルートを優先的に探索
距離優先	走行距離が短くなるようなルートを優先的に探索
道幅優先	広い道路を通るルートを優先的に探索
internaviルート	インターネットより配信される探索条件から選んでルートを探索 (複数ルート探索ではinternaviルート探索は行いません。)

- ※ 有料道路を優先しない探索条件を選んでも、有料道路を使用したルート探索をすることがあります。
- ※ **距離優先** を選ぶと、細い道路を多く通るルートや、有料道路の乗り降りを繰り返すルートになることがあります。
- ※ **距離優先** を選んだ場合でも、出発地、目的地の近くでは、安全のため通りやすい基本道路を優先するので距離優先とならない場合があります。また、細街路は、通行の安全上、最短ルートとならない場合があります。
- ※ internaviルートを利用するには、インターネット・プレミアムクラブに登録する必要があります。
- ※ ルート案内中に探索条件を変更し **戻る** をタッチすると、変更した探索条件で再探索を開始します。

自動再探索

ルート案内中に設定ルートから外れてしまった場合、自動でルート再探索を **する** / **しない** を設定できます。

フェリーを優先

する を選ぶと、ルート探索時にフェリー航路を選びやすくなります。

- ※ 出発地と目的地の間にフェリー航路が存在しない(地図データ上に無い)場合は、陸路になります。
- ※ **する** を選んでもフェリー航路を優先しない場合があります。
- ※ **しない** を選んでもフェリー航路をルートに選ぶ場合があります。陸路のルートに修正したい場合は、陸路に経由地を設定して再度ルート探索を行ってください。
- ※ フェリー航路は、旅客のみ、二輪車のみを航路を除いた主なものがルート設定可能ですが、目安としてお考えいただき、実際の所要時間や運行状況などをご確認ください。

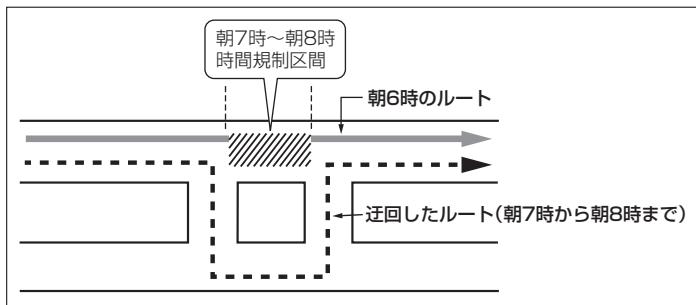
ルート探索の設定をする

ナビ設定の探索設定画面で探索設定をする

時間規制道路を考慮

時間ごとの道路規制を考慮してルート探索を **する** / **しない** を設定できます。

(例) 下記斜線部分に朝7時から朝8時まで時間規制がある場合、規制を考慮したルート探索をします。



ルート探索した時間が朝6時のときは迂回しないルート探索をしますが、実際に運転されて朝7時を過ぎると自動的に再探索され、迂回するルートに変わります。

※細街路の時間規制は考慮されない場合があります。

※実際の規制とは異なる場所もありますので、実際の交通規制に従って走行してください。

VICS 自動再探索

ルート案内中、先のルート上に通行止めなどのVICS情報を受信したときに、自動で再探索を **する** / **しない** を設定できます。

※“VICS考慮”(D-14)を **しない** に設定している場合、本設定は変更できません。

※FM多重放送のVICS情報のみ受信の場合は、規制による自動再探索は行いますが、渋滞による自動再探索は行いません。

※探索されたルートは必ずしも渋滞区間を含まないルートになるとは限りません。

到着予想

複数探索したときやルート案内時に表示される目的地までの到着時刻の予想方法を **自動** / **手動** から選んで設定します。



自動 : VICS情報を利用して到着時刻を予想します。

手動 : あらかじめ設定した平均速度で各道路を走行するものとして到着時刻を予想します。

手動 を選んだ場合、各道路の **+** / **-** をタッチして平均走行速度を設定してください。

QUICKメニューのTUNE画面で探索設定をする

- 1 現在地の地図画面で **QUICK** → **TUNE** をタッチする。
- 2 **ルート** をタッチし、各項目についてボタンをタッチして設定する。



有料道路優先

5段階で設定します。**高** に設定すると、ルート探索のとき、通る道に有料道路を選びやすくなります。

※探索条件で **標準** を選んで探索した場合のみ有効です。

道幅優先

5段階で設定します。**広** に設定すると、ルート探索のとき、通る道に広い道路を選びやすくなります。

※探索条件で **標準** を選んで探索した場合のみ有効です。

渋滞回避

5段階で設定します。**高** に設定すると、ルート探索のとき、渋滞の道路を避けやすくなります。

※探索条件で **標準** を選んで探索した場合のみ有効です。

※渋滞回避するには別売のETC2.0車載器またはインターナビによりVICs情報を受信する必要があります。

ルート探索の設定をする

QUICKメニューのTUNE画面で探索設定をする

ルート学習

ルート学習のしやすさと、学習結果をルート探索に利用するかどうかを設定します。

しない …………… ルート学習をしない。また、学習結果をルート探索に利用しない。

する / **アクティブ** …… ルート学習をする。(**アクティブ** は **する** よりもルート学習しやすい)
また、学習結果をルート探索に利用する。

ルート学習について

ルート案内中、本機が案内したルートとは異なるルートを実際に走った場合、自動で再探索をします。同じ道で自動再探索が何度か起きると、本機は実際に走った道を学習し、学習後のルート探索では、学習した道を選びやすくなります。

※探索条件で **internaviルート** を選んでいる場合、ルート学習は無効です。

※ **する** / **アクティブ** を選んでも、学習結果をルート探索に利用しない場合があります。
(渋滞情報により自動再探索した場合など)

※ルート学習のデータは次の場合に削除されます。

- ・ルート学習を初期化した場合 (P. H-37)
- ・ルート学習のデータ容量を超えた場合 (学習時期の古いものから削除されます)
- ・地図更新を行ったとき

VICS考慮

しない …………… VICS 情報をルート探索に利用しない。

する …………… VICS 情報を利用し、道路の規制・渋滞を考慮してルート探索する。

ETC2.0広域 …… ETC2.0 で受信した広域のVICS 情報を利用し、道路の規制・渋滞を考慮してルート探索する。

スマートIC考慮

スマートIC考慮 をタッチし、表示灯の点灯⇄消灯を切り換えて設定します。

点灯 …… スマートICの利用を考慮してルートを探る

消灯 …… スマートICを利用しないルートを探る

※スマートICとは、高速道路の本線やSA・PAから乗り降りができるように設置されたETC搭載車両専用のインターチェンジ(IC)のことです。

- ・ETCを搭載していない車両は通行できません。

※営業時間、営業期間、出入り方向などを考慮したルート探索は行っていますが、対象車種を考慮したルート探索は行っていません。

- ・営業時間、営業期間は変更される場合がありますのでご注意ください。
- ・通行可能車両、通行可能時間などが制限されている場合がありますので、ご利用の際はご注意ください。

季節規制考慮

季節規制考慮 をタッチし、表示灯の点灯⇄消灯を切り換えて設定します。

点灯 …… 季節ごとの道路規制を考慮してルートを探る

消灯 …… 季節規制を考慮しない

表示・音声の案内設定をする

表示・音声の案内に関する設定は、ナビ設定の案内設定画面、QUICKメニューのTUNE画面で行うことができます。(設定項目によって設定画面が異なります。)

また料金表示について、どの車種の料金で表示するか設定できます。

お知らせ

- 各案内(表示・音声)は地図ソフトに収録されているデータに基づいて行うため、
 - ・データが収録されていない場所/交差点では、各案内は行われません。
 - ・データは地図ソフト作成時のものであるため、案内された内容が実際とは異なる場合がありますのでご注意ください。
- GPS衛星から電波が受信できなかつたりGPSデータの誤差が大きいなどにより現在地が正しく測位ができない場合は、交差点拡大図などの各交差点表示が正常に行われません。
- 連続する交差点間の距離が短い場合は、交差点拡大図などの各交差点表示が行われない場合があります。

車種設定をする

本機の料金表示について、どの車種の料金で表示するか設定します。

- 1 **MENU** → **設定/情報** → **システム設定** → **その他設定** → **車種設定** をタッチする。
- 2 **軽自動車** / **普通車両** / **中型車両** から選んでタッチする。

ナビ設定の案内設定画面で案内設定をする

- 1 **MENU** → **設定/情報** → **ナビ設定** → **案内** をタッチする。
- 2 各項目の設定ボタン(**する** / **しない** など)を選んでタッチする。

ルートの全表示

- する** …………… ルート探索終了後、ルート全表示にする
※探索条件が **internaviルート** の場合、ルート全表示されません。
- しない** …………… ルート探索終了後、ルート全表示にしない
※ **しない** を選んでも、複数ルート探索した後はルート全表示されます。

交差点情報の表示

- 常時** …………… ルート案内中でなくても、交差点に近づくと表示
- 案内中** …………… ルート案内中のみ表示
- しない** …………… 表示しない

※ルート案内中、次の案内ポイントまで10 km以上の場合は“みちなり”と表示されます。

次の案内ポイントまでの距離



次の案内ポイントで進むべきレーンを黄色の矢印で表示

お知らせ

ルート案内中、次の案内ポイントまでにレーン情報がある場合、下にその交差点までの距離とレーンガイドを表示します。

交差点までの距離とレーンガイド



表示・音声の案内設定をする

ナビ設定の案内設定画面で案内設定をする

ETCレーンの表示

する ……ルート案内中、料金所の手前でETCレーンを表示する

しない ……ETCレーンを表示しない

※ETCレーン表示は、ETC車載器未接続時でも表示されます。

表示を一時的に消します。
(再び表示するには **◀** をタッチ)



JCTビューの表示

する ……ルート案内中、高速道路や都市高速道路のJCT分岐や都市高速道路の出口(ランプ)に近づいたとき、その付近の案内図を表示する

しない ……上記の案内図を表示しない

表示を一時的に消します。
(再び表示するには **◀** をタッチ)



ルート情報の表示

する ……ルート案内中、ルート情報を表示

しない ……ルート情報を表示しない

ハイウェイモードの表示

する ……高速道路／一般有料道路を走行中のみハイウェイモードを表示

しない ……ハイウェイモードを表示しない

※「ルート情報の表示」で **する** を選ぶと、本設定は変更できません。



タッチして表示灯を点灯させると、サービスエリア／パーキングエリアに絞って表示します。

※高速道路または有料道路を走行中でないとき、サービスエリア／パーキングエリアの情報がないときはタッチできません。

特徴や施設情報などの詳細情報を表示します。

※ **詳** は情報が収録されている所のみで表示します。

※走行中は詳細情報を表示できません。

経由地や各ポイントなどへの到着時刻や距離

現在の区間に戻ります。

VICS 情報(渋滞情報を線の色で、規制情報をVICSマークで表示します。)

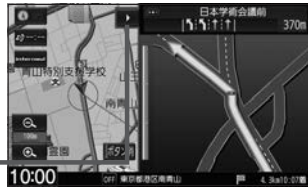
ナビ設定の案内設定画面で案内設定をする

交差点拡大図の表示

する ……ルート案内中、主要な交差点に近づいたときに交差点の拡大図を表示する

しない ……交差点の拡大図を表示しない

表示を一時的に消します。
(再び表示するには **◀** をタッチ)



リアル3D表示

する ……ルート案内中、主要な交差点に近づいたときに交差点の3D表示をする

しない ……交差点の3D表示をしない

お知らせ

リアル3D表示について

ルート案内時、札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、東京23区、横浜市、川崎市、相模原市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市、熊本市の一部交差点でリアル3D交差点(立体的デザイン)を表示します。



表示を一時的に消します。
(再び表示するには **◀** をタッチ)

探索・案内
ルート

方面看板の表示

常時 ……交差点に近づくと表示

案内中 ……ルート案内中のみ表示

しない ……表示しない

表示を一時的に消します。
(再び表示するには **◀** をタッチ)



目的地方向を表示

する ……ルート案内中、現在地の地図画面に目的地の方向を示す赤い直線を表示する

しない ……目的地の方向を示す赤い直線を表示しない

Audio 画面中の案内割込み

する ……オーディオ画面表示中に左折や右折などのルート案内情報がある場合、ルート案内画面へ切り換える

しない ……ルート案内画面へ切り換えない

※割り込み直前にキーを押したりボタン操作を行うと、画面が切り換わらない場合があります。

右画面 AV 中の案内割込み

する ……右画面 AV 表示中に左折や右折などのルート案内情報がある場合、ルート案内画面へ切り換える

しない ……ルート案内画面へ切り換えない

表示・音声の案内設定をする

ナビ設定の案内設定画面で案内設定をする

EWS(緊急情報)の割込み

- する** ……EWS(☎ E-13)受信時に、EWSへ自動切り換えをする
しない ……EWSへ自動切り換えをしない

案内出力スピーカー

音声案内を **左前** / **右前** どちらのスピーカーから出力するか設定できます。

専用レーン案内

- する** ……左折または右折の専用レーンがある場合に音声でお知らせを行う(ルート案内中のみ)
しない ……お知らせを行わない

高速走行時の音量切換

- する** ……走行速度が速くなると、音声案内の音量を自動で上げる
しない ……自動で音量を上げない

VICS案内

- する** ……渋滞している場所や規制のある場所のVICS情報を受信して、その渋滞/規制の場所に近づくと、音声案内をする(ルート案内中のみ)
しない ……渋滞/規制情報を音声案内しない

トンネル出口案内

- する** ……トンネル出口の音声案内をする
しない ……トンネル出口の音声案内をしない

QUICKメニューのTUNE画面で案内設定をする

- 1 現在地の地図画面で **QUICK** → **TUNE** をタッチする。
- 2 **ガイダンス** をタッチし、各項目についてボタンをタッチして設定する。



分岐案内頻度

低 / **中** / **高** をタッチして設定します。低く設定するほど、案内ポイントに近づいたとき、そのポイントについて案内する回数を少なくできます。

(例) 高速道路のジャンクションに近づくと、**高** だと3回案内しますが、**低** だと1回のみ案内します。

※本設定が有効となる案内ポイントは、目的地・踏切・有料道路の出入口およびジャンクション・料金所・フェリー乗り場・一般道の右左折のみです。

合流案内

常時 …… 高速道路で合流地点が近くなると、音声案内をする

案内中 …… ルート案内中のみ、高速道路で合流地点が近くなると、音声案内をする

しない …… 音声案内をしない

踏切案内

常時 …… 踏切が近くなると、音声案内をする

案内中 …… ルート案内中のみ、踏切が近くなると、音声案内をする

しない …… 音声案内をしない

